

工事番号		第 号										(様式 - 1)
課 長		係 長		担 当 者		設 計 者	委 託	検 算 者		係 員		
令和 7 ・ 8 年度 上原水源地非常用発電機室建設工事											金抜設計書	
安曇野市穂高 上原水源地												
設 計 大 要							施 工 方 法		請負			
・ 発電機室築造工 一式 ・ 建築電気設備工事 一式 ・ 仮設工事 一式 ・ 場内付帯工事 一式							施 工 期 間		日間			
							起 工 年 月 日					
							竣 工 年 月 日		令和8年4月30日			
							契 約 保 証 方 法		金銭的保証			
							この設計書で施工機械・仮設材の規格・数量、調査条件等の記載及び「人、h、l、％、日、時」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。 ただし、指定した場合を除きます。					

起 工 理 由

災害等により大規模な停電が発生した際、水道水の供給に大きな支障が生じないよう自家発電設備の設置を行いたい。

請	負	対	象	額	円				
		工	事	価	格	円			
		消	費	税	等	相	当	額	円

(建築経費)

工 事 費 総 括 表

施設別	工 種 別	規 模 及 び 形 状 寸 法			備 考
			金 額	金 額	
	直接工事費				
	建築主体工事				
	建築電気設備工事				
	計				
	共通費				
	共通仮設費	積み上げ仮設			
		率仮設			
	現場管理費				
	一般管理費				
	計				
	合計(工事価格)				
	消費税相当額				
	総合計(工事費)				

共通仮設費(積上げ仮設)

設計書

1. 工事計画概要

揚重機械費

交通誘導警備員

共通仮設費(積上げ仮設)

設計書

[illegible]

第 1 号 積上げ仮設

第 1 号 積上げ仮設

[illegible]

建築工事

設計書

1. 工 事 計 画 概 要

.....
発電機室棟 建築物 RC造地上1階建

.....
建築面積 61.56㎡

.....
延床面積 61.56㎡

.....
最高高さ 5.73m
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

1. 自家発棟

[illegible]

1. 自家発棟
第 1 号 直接仮設工事

[illegible]

1. 自家発棟
第 2 号 土工事

[illegible]

令和7年度 上原水源地非常用発電機室建設工事

1. 自家発棟

第 3 号 コンクリート工事

内 訳 書

工 種	名 称	形 状 寸 法	単位							摘 要	代価 番号
				数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額		
	捨てコンクリート	FC-18N/mm2 スランプ ^o 15	m3	2.5							
	土間コンクリート	FC-24N/mm2 スランプ ^o 15	m3	0.6							
	基礎コンクリート	FC-24N/mm2 スランプ ^o 15	m3	38.7							
	機械基礎コンクリート	FC-24N/mm2 スランプ ^o 15	m3	4.1							
	上部コンクリート	FC-24N/mm2 スランプ ^o 18	m3	57.2							
	構造体強度(温度)補正	6N/mm2	m3	101							
	コンクリート打設手間	捨てコン 手作業	m3	2.5							
	コンクリート打設手間	ベースコン ポンプ ^o 打設	m3	9.2							
	コンクリート打設手間	耐圧版コン 手作業	m3	0.2							
	コンクリート打設手間	土間スラブ・構造土間スラブコン ポンプ ^o 打設	m3	13.1							
	コンクリート打設手間	その他基礎部コン ポンプ ^o 打設	m3	16.9							
	コンクリート打設手間	機械基礎コン 手作業	m3	4.1							
	コンクリート打設手間	1階コン ポンプ ^o 打設	m3	57.2							

1. 自家発棟
第 3 号 コンクリート工事

[illegible]

令和7年度 上原水源地非常用発電機室建設工事

1. 自家発電棟

第 4 号 型枠工事

内 訳 書

工 種	名 称	形 状 寸 法	単位							摘 要	代価 番号
				数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額		
	普通型枠	基礎部	m2	133							
	普通型枠	上部	m2	5.4							
	打放し型枠	B種 上部	m2	310							
	打放し型枠	C種 上部	m2	111							
	型枠運搬費		m2	559							
	ボ'ト'型枠	マンホール 600Φ L=200	か所	1							
	開口箱抜き	壁 Φ75 t180 紙スリーブ	か所	1							
	開口箱抜き	壁 Φ350 t180 紙スリーブ	か所	1							
	開口箱抜き	壁 W300xH250 t180	か所	2							
	開口箱抜き	壁 W310xH310 t180	か所	2							
	打継目地棒		m	29.6							

1. 自家発棟
第 4 号 型枠工事

[illegible]

1. 自家発棟
第 5 号 鉄筋工事

[illegible]

1. 自家発棟
第 6 号 防水工事

[illegible]

1. 自家発棟
第 7 号 屋根工事

[illegible]

1. 自家発棟
第 8 号 金属工事

[illegible]

1. 自家発棟
第 9 号 左官工事

[illegible]

1. 自家発棟
第 10 号 金属製建具工事

[illegible]

1. 自家発棟
第 11 号 塗装・吹付工事

[illegible]

1. 自家発棟
第 12 号 内外装工事

[illegible]

1. 自家発棟
第 13 号 外構工事

[illegible]

1. 自家発棟
第 14 号 配管切り回し工事

[illegible]

1. 自家発棟
第 14 号 配管切り回し工事

[illegible]

建築電気設備工事

設計書

1. 工事計画概要

電灯分岐

コンセント分岐

1. 自家発棟

[illegible]

1. 自家発棟
第1-1号 電灯設備 電灯分岐

1. 自家発棟
第1-1号 電灯設備 電灯分岐

[illegible]

令和 7 年 度

代 価 表

(週休2日・月単位)

安 曇 野 市

水道事業実務必携	令和 7 年度	月刊 刊行物	2025 年 5 月
土木工事標準積算基準書	令和 6 年度	季刊 刊行物	2025 年 春
建設機械等損料表	令和 6 年度	長野県単価	2025 年 5 月

一 位 代 価 総 括 表

番号	名 称	形 状 寸 法	単位				
				金 額	摘 要	金 額	摘 要
1	鉄筋工(一般構造物)	SD345 D13	t		10t未満		
2	機械掘削積込工(補助労力あり)	BH0.28m3	m3		管路土工		
3	機械埋戻工	BH0.28m3 タンパ 発生土	m3		管路土工		
4	機械埋戻工	BH0.8m3 タンパ 砂	m3		管路土工		
5	土砂運搬工	10t-10.6～14.0km以下 山積0.80m3	m3		DID区間なし 管路土工		
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							

市場単価

1 鉄筋工(一般構造物)

SD345

D13

1 t

当り単価表

10t未満

[illegible]

2

機械掘削積込工(補助労力あり)

BH0.28m3

1

m3

当り単価表

管路土工

名 称	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		1.900	人			県単価(週休2日・月単位)
普通作業員		5.000	人			県単価(週休2日・月単位)
バックホウ運転費(掘削・埋戻工)	山積 0.28m3 排ガス2次	11.100	時			第1号二位代価表
諸雑費		1.000	式			
計	100 m3 当り					
	1 m3 当り					

3

機械埋戻工

BH0.28m3 タンパ 発生土

1

m3

当り単価表

管路土工

名 称	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		2.500	人			県単価（週休2日・月単位）
普通作業員		6.800	人			県単価（週休2日・月単位）
バックホウ運転費(掘削・埋戻工)	山積 0.28m3 排ガス2次	7.600	時			第1号二位代価表
タンパー運転工(埋戻工)	60～80kg	3.000	日			第2号二位代価表
諸雑費		1.000	式			
計	100 m3 当り					
	1 m3 当り					

4 機械埋戻工

BH0.8m3 タンバ° 砂

1 m3

当り単価表

管路土工

名 称	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		2.500	人			県単価(週休2日・月単位)
普通作業員		6.800	人			県単価(週休2日・月単位)
バックホウ運転費(掘削・埋戻工)	山積 0.80m3 排ガス2次	4.500	時			第3号二位代価表
タンパ―運転工(埋戻工)	60～80kg	3.000	日			第2号二位代価表
洗滌砂		126.000	m3			地区単価
諸雑費		1.000	式			
計	100 m3 当り					
	1 m3 当り					

5

土砂運搬工

10t-10.6～14.0km以下 山積0.80m3

1

m3

当り単価表

DID区間なし 管路土工

名 称	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転工	オンロード・ディーゼル 10t車	3.800	日			第4号二位代価表
諸雑費		1.000	式			
計	100 m3 当り					
	1 m3 当り					

二 位 代 価 総 括 表

p.8

番号	名 称	形 状 寸 法	単位				
				金 額	摘 要	金 額	摘 要
1	バックホウ運転費	BH0.28m3 排対第2次	時		管路土工 掘削積込工 埋戻工		
2	タンパー運転工	60～80kg	日		管路土工 埋戻工		
3	バックホウ運転費	BH0.8m3 排対第2次	時		管路土工 掘削積込工 埋戻工		
4	ダンプトラック運転工	10t車 オンロード・ディーゼル	日		管路土工		
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							

1

バックホウ運転費

BH0.28m3

排対第2次

1

当り単価表

管路土工 掘削積込工 埋戻工

名 称	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
特殊運転手		0.160	人			県単価（週休2日・月単位）
軽油		5.900	ℓ			県単価
バックホウ機械損料	クローラ型 山積0.28(0.2)m3 排ガス2次型	1.000	時			機損 P.02-10
諸雑費		1.000	式			
計	1 当り					

2

タンパー運転工

60～80kg

1

日

当り単価表

管路土工 埋戻工

名 称	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		1.000	人			県単価（週休2日・月単位）
ガソリン	スタント レギュラー	5.000	ℓ			県単価
タンパ(ランマ)賃料	60～80kg	1.380	供用日			建物P805 関東, 積資P282 関東(賃貸期間1ヶ月以上 35%割引)
諸雑費		1.000	式			
計	1 日 当 り					

3	バックホウ運転費	BH0.8m3	排対第2次	1	時	当り単価表	管路土工 掘削積込工 埋戻工
名	称	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
特殊運転手			0.160	人			県単価（週休2日・月単位）
軽油			15.000	ℓ			県単価
バックホウ機械損料	クローラ型 山積0.8(0.6)m3 排ガス2次型		1.000	時			機損 P.02-12
諸雑費			1.000	式			
計		1 時 当り					

4	ダンプトラック運転工	10t車	オンロード・ディーゼル	1	日	当り単価表	管路土工
名 称		形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
一般運転手			1.000	人			県単価（週休2日・月単位）
軽油			58.000	リットル			県単価
ダンプトラック機械損料		オンロード・ディーゼル 10t車	1.290	供用日			機損 P.03-2
タイヤ損耗費及び補修費		10t 良好	1.290	供用日			機損 P.(35)
諸雑費			1.000	式			
計		1 日 当 り					

[illegible]

記号	名称	摘要	数量	単位	備考
4	コンクリート工事				
	捨てコンクリート	FC-18N/mm2 スランプ 15	247	m3	
	土間コンクリート	FC-24N/mm2 スランプ 15	064	m3	
	基礎コンクリート	FC-24N/mm2 スランプ 15	3871	m3	
	機械基礎コンクリート	FC-24N/mm2 スランプ 15	410	m3	
	上部コンクリート	FC-24N/mm2 スランプ 18	5719	m3	52.31+4.88
	構造体強度(温度)補正	6N/mm2	10064	m3	
	コンクリート打設手間	捨てコン 手作業	247	m3	
	コンクリート打設手間	ベースコン ポンプ打設	921	m3	
	コンクリート打設手間	耐圧版コン 手作業	021	m3	
	コンクリート打設手間	土間スラブ・構造土間スラブコン ポンプ打設	1306	m3	0.64+12.42
	コンクリート打設手間	その他基礎部コン ポンプ打設	1687	m3	38.71-9.21-0.21-12.42
	コンクリート打設手間	機械基礎コン 手作業	410	m3	
	コンクリート打設手間	1階コン ポンプ打設	5719	m3	
	コンクリートポンプ圧送費	ベースコン 30m3未満 基本料金共	100	回	
	コンクリートポンプ圧送費	土間スラブ・構造土間スラブコン 30m3未満 基本料金共	100	回	
	コンクリートポンプ圧送費	その他基礎部コン 30m3未満 基本料金共	100	回	
	コンクリートポンプ圧送費	1階コン 50m3以上100m3未満	5719	m3	
	コンクリートポンプ基本料	1階コン 50m3以上100m3未満	100	回	
	4 - 計				

記号	名称	摘要	数量	単位	備考
5	型枠工事				
	普通型枠	基礎部	133.42	m ²	
	普通型枠	上部	5.37	m ²	425.58-309.67-110.54
	打放し型枠	B種 上部	309.67	m ²	157.92+151.75
	打放し型枠	C種 上部	110.54	m ²	33.93+76.61
	型枠運搬費		559.00	m ²	
	ホト型枠	マンホール 600Φ L=200	1	か所	
	開口箱抜き	壁 Φ75 t180 紙スリーブ	1	か所	
	開口箱抜き	壁 Φ350 t180 紙スリーブ	1	か所	
	開口箱抜き	壁 W300xH250 t180	2	か所	
	開口箱抜き	壁 W310xH310 t180	2	か所	
	打継目地棒		29.58	m	
	化粧目地棒	軒先	41.68	m	
	化粧目地棒	壁	99.81	m	
	5 - 計				

記号	名称	摘要	数量	単位	備考
6	鉄筋工事				
	異形鉄筋	SD295 D10	213	t	※4%込み
	異形鉄筋	SD295 D13	737	t	※4%込み
	異形鉄筋	SD295 D16	041	t	※4%込み
	異形鉄筋	SD345 D19	270	t	※4%込み
	スクラップ [△] 控除	(12.61-12.13) x 70%	▲034	t	
	鉄筋加工組立費		1213	t	
	鉄筋運搬費		1213	t	
	カ [△] ス圧接	SD345 D19-D19	135-	か所	
	屋根床版出隅部 溶接金網	φ 6-100×100 材工共	900	m ²	
	6 - 計				

物 件 名 称	積 算 No.	階 数	建 築 面 積	延 床 面 積	印刷日	
令和7年度 上原水源池非常用発電機室建設工事 - 総合計	2502-01521-躯体	0B 1F 0P	61.56 m ²	61.56 m ²	ページ	1

【 躯体材料別集計表 】 - No. 1

場所・部位 細 目	摘 要	数 量	単位	備 考	算出数量×係数
根切り	機械 壺布併用掘	112.33	m ³		
床付		47.71	m ²		
埋戻し	根切土流用	62.94	m ³		
不用土処分	構外搬出適切処理	49.39	m ³		
砕石地業	基礎下	3.13	m ³		
砕石地業	土間下	5.35	m ³		
平板載荷試験		1.00	か所		
捨てコンクリート	FC-18N/mm2 スラフ 15	2.47	m ³		
基礎部 土間コンクリート	FC-24N/mm2 スラフ 15	0.64	m ³		
基礎部 機械基礎コンクリート	FC-24N/mm2 スラフ 15	4.10	m ³		
基礎部 基礎コンクリート	FC-24N/mm2 スラフ 15	38.71	m ³		
上部 上部コンクリート	FC-24N/mm2 スラフ 18	52.31	m ³		
基礎部 普通型枠		133.42	m ²		
上部 普通型枠		425.58	m ²		
開口箱抜き	壁 φ75 t180 紙スリーブ	1.00	か所		
開口箱抜き	壁 φ350 t180 紙スリーブ	1.00	か所		
開口箱抜き	壁 W300xH250 t180	2.00	か所		
開口箱抜き	壁 W310xH310 t180	2.00	か所		
ホイト型枠	マンホ-ル 600φ L=200	1.00	か所		
異形鉄筋	SD295 D10	2.133	t		2.051 x1.04
異形鉄筋	SD295 D13	7.368	t		7.085 x1.04
異形鉄筋	SD295 D16	0.412	t		0.396 x1.04
異形鉄筋	SD345 D19	2.701	t		2.597 x1.04
ガス圧接	SD345 D19-D19	135.00	か所		
屋根床版出隅部 溶接金網	φ6-100×100 材工共	9.00	m ²		

物 件 名 称	積 算 No.	階 数	建 築 面 積	延 床 面 積	印刷日	
令和7年度 上原水源池非常用発電機室建設工事 - 総合計	2502-01521-躯体	0B 1F 0P	61.56 m ²	61.56 m ²	ページ	17

【 躯体内訳計算書（算出根拠） - 土工事】 - No. 1

No.	コメント	場所・部位 細 目	摘 要	数 量	単位	項 目 区 分
70		根切り	機械 壺布併用掘	0.60	m3	根切関連 - 根切（壺布掘）
コ メ ン ト		メ ッ セ ー ジ	計 算 式	コ メ ン ト		メ ッ セ ー ジ
落し込み 土間			5.02x0.40x0.30x1 = 0.60			計 算 式

No.	コメント	場所 部位 細 目	摘 要		数 量	単位	項 目 区 分	
90200		根切り	機械 壺布併用掘		111.73	m3	根切関連 - 根切（壺布掘）	
コ メ ン ト		メ ッ セ ー ジ	計 算 式		コ メ ン ト		メ ッ セ ー ジ	
F1:ID=141305253等		矩形	1.36x5.53x2.00x2	= 30.08	FB1:ID=141361726		矩形	1.11x3.53x1.35x1 = 5.29
F1:ID=141305255等-1		凸凹	1.36x12.63x2.00x2	= 68.71	FS1:ID=142020706		矩形	0.35x3.53x2.22x1 = 2.74
-2			1.36x2.00x1.00x-4	= -10.88	FS1:ID=142020707		矩形	0.35x3.53x1.58x1 = 1.95
F1:ID=141305271		矩形	1.36x3.53x2.00x1	= 9.60	FS1:ID=142020708		矩形	0.35x3.53x1.49x1 = 1.84
ハンドホールド(底盤):ID=141361730		矩形	1.26x2.30x0.80x1	= 2.32	土間コンクリート:ID=141478034		矩形	0.11x3.80x0.19x1 = 0.08

No.	コ メ ン ト	場 所 ・ 部 位 細 目		摘 要	数 量	単 位	項 目 区 分	
93202		床付			47.71	m ²	根切関連 - 床付	
コ メ ン ト		メ ッ セ ー ジ	計 算 式		コ メ ン ト		メ ッ セ ー ジ	計 算 式
布基礎		AUTO	44.00x1.00x1	= 44.00	基礎小梁		AUTO	2.49x1.00x1
底盤		AUTO	1.22x1.00x1	= 1.22				= 2.49

No.	コメント	場所・部位 細 目	摘 要	数 量	単位	項 目 区 分
93200		埋戻し	根切土流用	62.94	m3	根切関連 - 埋戻（根切土）
コ メ ン ト		メ ッ セ ー ジ	計 算 式	コ メ ン ト		メ ッ セ ー ジ
根切数量 累計		AUTO	1.00x1.00x112.33x1 = 112.33	地中容積		1.00x1.00x49.39x-1 = -49.39

No.	コメント	場所・部位 細 目	摘 要	数 量	単位	項 目 区 分
93201		不用土処分	構外搬出適切処理	49.39	m3	根切関連 - 不用土（場外）
コ メ ン ト		メ ッ セ ー ジ	計 算 式	コ メ ン ト		メ ッ セ ー ジ
根切数量 残り		AUTO	1.00x1.00x49.39x1 = 49.39			計 算 式

No.	コメント	場所・部位 細 目	摘 要	数 量	単位	項 目 区 分
60		地中容積		0.41	m3	根切関連 - 地中容積
コ メ ン ト		メ ッ セ ー ジ	計 算 式	コ メ ン ト		メ ッ セ ー ジ
落し込み 土間 ｺ			5.02x0.20x0.15x1 = 0.15	落し込み 土間 地		5.02x0.35x0.15x1 = 0.26

		場所・部位									
No.	コメント	細 目		摘 要		数 量		単位	項 目 区 分		
93199		地中容積				48.98		m3	根切関連 - 地中容積		
コ メ ン ト		メ ッ セ ー ジ		計 算 式		コ メ ン ト		メ ッ セ ー ジ		計 算 式	
F1:ID=141305253等-1		(CONC)	4.5300 (m2) x0.25x2	=	2.27				(地業)	1.2200 (m2) x0.11x1	= 0.13
-2		(地業)	5.2000 (m2) x0.11x2	=	1.14				(空m3)	1.0300 (m2) x0.95x1	= 0.98
F1:ID=141305255等-1		(CONC)	11.6300 (m2) x0.25x2	=	5.82	FB1:ID=141361726-1			(CONC)	1.8100 (m2) x1.00x1	= 1.81
-2		(地業)	14.2000 (m2) x0.11x2	=	3.12	-2			(地業)	2.4900 (m2) x0.11x1	= 0.27
F1:ID=141305271-1		(CONC)	4.5300 (m2) x0.25x1	=	1.13	C1:ID=141305257等			(CONC)	0.3600 (m2) x1.00x3	= 1.08
-2		(地業)	5.2000 (m2) x0.11x1	=	0.57	C1A:ID=141305260			(CONC)	0.3600 (m2) x1.00x1	= 0.36
FG1:ID=141305266等-1		(CONC)	1.2200 (m2) x1.25x2	=	3.05	C2:ID=141305262等			(CONC)	0.3600 (m2) x1.00x2	= 0.72
-2		(CONC)	0.3100 (m3) x-2	=	-0.62	ハンドホールド(壁):ID=141361731等			(CONC)	0.0700 (m2) x0.95x2	= 0.13
FG1:ID=141305267-1		(CONC)	1.9900 (m2) x1.25x1	=	2.49	FS1:ID=142020706-1			(CONC)	20.0200 (m2) x0.25x1	= 5.01
-2		(CONC)	0.5000 (m3) x-1	=	-0.50	-2			(地業)	20.0500 (m2) x0.10x1	= 2.01
FG2:ID=141305269-1		(CONC)	1.9900 (m2) x1.25x1	=	2.49	FS1:ID=142020707-1			(CONC)	15.0200 (m2) x0.25x1	= 3.76
-2		(CONC)	0.5000 (m3) x-1	=	-0.50	-2			(地業)	15.0200 (m2) x0.10x1	= 1.50
FG11:ID=141305264等-1		(CONC)	1.6400 (m2) x1.25x2	=	4.10	FS1:ID=142020708-1			(CONC)	14.5800 (m2) x0.25x1	= 3.65
-2		(CONC)	0.4100 (m3) x-2	=	-0.82	-2			(地業)	14.6100 (m2) x0.10x1	= 1.46
FG12:ID=141305270-1		(CONC)	1.6400 (m2) x1.25x1	=	2.05	FG2 土間下増打部:ID=141691			(CONC)	0.7200 (m2) x0.15x1	= 0.11
-2		(CONC)	0.4100 (m3) x-1	=	-0.41	土間コンクリート:ID=141478034-1			(CONC)	3.2800 (m2) x0.01x1	= 0.03
ハンドホールド(底盤):ID=141361730		(CONC)	1.0400 (m2) x0.20x1	=	0.21	-2			(地業)	3.8400 (m2) x0.10x1	= 0.38

No.	コメント	場所・部位 細 目	摘 要	数 量	単位	項 目 区 分
10		平板載荷試験		1.00	か所	その他
コ メ ン ト		メ ッ セ ー ジ	計 算 式	コ メ ン ト		メ ッ セ ー ジ
			1 = 1.00			計 算 式

物 件 名 称	積 算 No.	階 数	建 築 面 積	延 床 面 積	印刷日	
令和7年度 上原水源池非常用発電機室建設工事 - 総合計	2502-01521-躯体	0B 1F 0P	61.56 m ²	61.56 m ²	ページ	18

【 躯体内訳計算書（算出根拠） - 土工事】 - No. 2

No.	コメント	場所・部位 細 目	摘 要	数 量	単位	項 目 区 分
20		ボイド型枠	マンホールの 600φ L=200	1.00	か所	その他
コ メ ン ト		メッセージ	計 算 式		コ メ ン ト	メッセージ
		1	= 1.00			計 算 式

No.	コメント	場所・部位 細 目	摘 要	数 量	単位	項 目 区 分
30		屋根床版出隅部 溶接金網	φ6-100×100 材工共	9.00	m ²	その他
コ メ ン ト		メッセージ	計 算 式		コ メ ン ト	メッセージ
		1.50x1.50x4	= 9.00			計 算 式

No.	コメント	場所・部位 細 目	摘 要	数 量	単位	項 目 区 分
40		捨てコンクリート	FC-18N/mm2 スラフ' 15	0.09	m3	その他
コ メ ン ト		メッセージ	計 算 式		コ メ ン ト	メッセージ
落し込み 土間		5.02x0.35x0.05x1	= 0.09			計 算 式

No.	コメント	場所・部位 細 目	摘 要	数 量	単位	項 目 区 分
50		砕石地業	基礎下	0.27	m3	その他
コ メ ン ト		メッセージ	計 算 式		コ メ ン ト	メッセージ
落し込み 土間		5.02x0.53x0.10x1	= 0.27			計 算 式

No.	コメント	場所・部位 細 目	摘 要	数 量	単位	項 目 区 分
80		開口箱抜き	壁 φ75 t180 紙スリーブ	1.00	か所	その他
コ メ ン ト		メッセージ	計 算 式		コ メ ン ト	メッセージ
		1	= 1.00			計 算 式

No.	コメント	場所・部位 細 目	摘 要	数 量	単位	項 目 区 分
90		開口箱抜き	壁 φ350 t180 紙スリーブ	1.00	か所	その他
コ メ ン ト		メッセージ	計 算 式		コ メ ン ト	メッセージ
		1	= 1.00			計 算 式

No.	コメント	場所・部位 細 目	摘 要	数 量	単位	項 目 区 分
100		開口箱抜き	壁 W300xH250 t180	2.00	か所	その他
コ メ ン ト		メッセージ	計 算 式		コ メ ン ト	メッセージ
		2	= 2.00			計 算 式

No.	コメント	場所・部位 細 目	摘 要	数 量	単位	項 目 区 分
110		開口箱抜き	壁 W310xH310 t180	2.00	か所	その他
コ メ ン ト		メッセージ	計 算 式		コ メ ン ト	メッセージ
		2	= 2.00			計 算 式

布基礎	コメント	場所・部位 細 目	摘 要	数 量	単位	項 目 区 分
1層		捨てコンクリート	FC-18N/mm2 スラフ' 15	2.20	m3	(44.00m2 x 0.05) その他
2層		砕石地業	基礎下	2.64	m3	(44.00m2 x 0.06) その他
コ メ ン ト		メッセージ	計 算 式		コ メ ン ト	メッセージ
F1:ID=141305256		1.20x11.83x1	= 14.20	F1:ID=141305254		1.20x4.33x1 = 5.20
F1:ID=141305253		1.20x4.33x1	= 5.20	F1:ID=141305255		1.20x11.83x1 = 14.20
F1:ID=141305271		1.20x4.33x1	= 5.20			

底盤	コメント	場所・部位 細 目	摘 要	数 量	単位	項 目 区 分
1層		捨てコンクリート	FC-18N/mm2 スラフ' 15	0.06	m3	(1.22m2 x 0.05) その他
2層		砕石地業	基礎下	0.07	m3	(1.22m2 x 0.06) その他
コ メ ン ト		メッセージ	計 算 式		コ メ ン ト	メッセージ
ハンドホール(底盤):ID=141361730		0.90x1.50x1	= 1.35	ハンドホール(底盤):ID=141361730		1.30x0.10x-1 = -0.13

物 件 名 称	積 算 No.	階 数	建 築 面 積	延 床 面 積	印刷日	
令和7年度 上原水源池非常用発電機室建設工事 - 総合計	2502-01521-躯体	0B 1F 0P	61.56 m ²	61.56 m ²	ページ	19

【 躯体内訳計算書（算出根拠） - 土工事】 - No. 3

基礎 小梁	コ メ ン ト	場所・部位 細 目	摘 要	数 量	単位	項 目 区 分
1層		捨てコンクリート	FC-18N/mm2 スランプ' 15	0.12	m3	(2.49m2 x 0.05) その他
2層		砕石地業	基礎下	0.15	m3	(2.49m2 x 0.06) その他
コ メ ン ト		メッセー	計 算 式		コ メ ン ト	メッセー
FB1：ID=141361726			4.53x0.55x1 = 2.49			計 算 式

土間	コ メ ン ト	場所・部位 細 目	摘 要	数 量	単位	項 目 区 分
1層		砕石地業	土間下	5.35	m3	(53.52m2 x 0.10) その他
コ メ ン ト		メッセー	計 算 式		コ メ ン ト	メッセー
FS1：ID=142020706			3.87x5.18x1 = 20.05		FS1：ID=142020708	2.82x5.18x1 = 14.61
FS1：ID=142020707			2.90x5.18x1 = 15.02		土間コンクリート：ID=141478034	1.01x3.80x1 = 3.84

物 件 名 称	積 算 No.	階 数	建 築 面 積	延 床 面 積	印刷日	
令和7年度 上原水源池非常用発電機室建設工事 - 総合計	2502-01521-躯体	0B 1F 0P	61.56 m ²	61.56 m ²	ページ	20

【 躯体内部計算書（算出根拠） - 布基礎 】 - No. 1

*基礎部

階 名 *	コメント	配置位置							
BF			(Y1+85:X1-415~X3+415), (Y2-85:X1-415~X3+415)						
リストNo.	倍数	コンクリート(4:FC-24, S=15)	型 枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
F1	2	$2.91 \times 2 = 5.82$	$6.32 \times 2 = 12.64$	SD13	$(117.54 \times 0.995/1000) \times 2 = 0.234$				
C 5.82		1.000x0.250x11.63x1 = 2.91	0.250x11.63x1 = 2.91	ベース筋 X	45	1.00			1.00
F 12.64 F/C 2.17			0.250x11.63x1 = 2.91	ベース筋 長手	6	12.09			11.63 0.46
B 0.234 B/C 0.040			1.000x0.250x1 = 0.25						
			1.000x0.250x1 = 0.25						

階 名 *	コメント	配置位置							
BF			(X1+85:Y1+85~Y2-85), (X2:Y1+85~Y2-85)						
リストNo.	倍数	コンクリート(4:FC-24, S=15)	型 枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
F1	2	$1.13 \times 2 = 2.26$	$2.26 \times 2 = 4.52$	SD13	$(65.94 \times 0.995/1000) \times 2 = 0.132$				
C 2.26		1.000x0.250x4.53x1 = 1.13	0.250x4.53x1 = 1.13	ベース筋 X	24	1.00			1.00
F 4.52 F/C 2.00			0.250x4.53x1 = 1.13	ベース筋 長手	6	6.99			6.53 0.46
B 0.132 B/C 0.058									

階 名 *	コメント	配置位置							
BF			(X3-85:Y1+85~Y2-85)						
リストNo.	倍数	コンクリート(4:FC-24, S=15)	型 枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
F1	1	$1.13 \times 1 = 1.13$	$2.26 \times 1 = 2.26$	SD13	$(65.94 \times 0.995/1000) \times 1 = 0.066$				
C 1.13		1.000x0.250x4.53x1 = 1.13	0.250x4.53x1 = 1.13	ベース筋 X	24	1.00			1.00
F 2.26 F/C 2.00			0.250x4.53x1 = 1.13	ベース筋 長手	6	6.99			6.53 0.46
B 0.066 B/C 0.058									

階 名	倍数								
BF	1	配置からの送り数量							
型 枠 (1:普通型枠)		)							
ハンドホーシ(1.30x0.20x-1		=	-0.26						

物 件 名 称	積 算 No.	階 数	建 築 面 積	延 床 面 積	印刷日	
令和7年度 上原水源池非常用発電機室建設工事 - 総合計	2502-01521-躯体	0B 1F 0P	61.56 m ²	61.56 m ²	ページ	21

躯体内部設計算書（算出根拠）－ 底盤 】－ No. 1													*基礎部				
階 名 *		コメント		配置位置		(X3+812・Y1+1860)											
BF																	
リストNo.		倍数	コンクリート(4:FC=24, S=15)			型枠(1:普通型枠)		鉄筋名称		本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部	端部	継手
ハンドホール(底盤)		1	$0.21x1 = 0.21$			$0.58x1 = 0.58$		SD10		(13.60x0.580/1000)x1=0.008							
C 0.21			0.80x1.30x0.200x1 = 0.21			1.30x0.200x1 = 0.26		主力筋 上端 通し筋		4	1.15			0.80		0.35	
F 0.58 F/C 2.76						0.80x0.200x2 = 0.32		主力筋 下端 通し筋		4	0.95			0.80		0.15	
B 0.025 B/C 0.119								配力筋 上端 通し筋		2	1.30			1.30			
								配力筋 下端 通し筋		2	1.30			1.30			
								SD13		(16.64x0.995/1000)x1=0.017							
								主力筋 上端 通し筋		4	1.26			0.80		0.46	
								主力筋 下端 通し筋		4	0.95			0.80		0.15	
								配力筋 上端 通し筋		3	1.30			1.30			
								配力筋 下端 通し筋		3	1.30			1.30			

物件名称	積算No.	階数	建築面積	延床面積	印刷日
令和7年度 上原水源地非常用発電機室建設工事 - 総合計	2502-01521-躯体	0B 1F 0P	61.56 m ²	61.56 m ²	ページ 22

【 躯体内設計算書（算出根拠） - 基礎梁 】 - No. 1 *: 基礎部 圧接欄太字: 機械式継手 端部A: 定着金物

階名*	コメント	配置位置	(Y1+85: X1+210~X2) , (Y2-85: X1+210~X2)						
リストNo.	倍数	コンクリート (4:FC-24, S=15)	型枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
FG1	2	$1.22x1 = 2.44$	$6.98x2 = 13.96$	SD10		$(1.75x0.560/1000)x2=0.002$			
C 2.44		0.350x0.900x3.49x1 = 1.10	1.80x3.49x1 = 6.28	幅止筋	5	0.35			0.35
F 13.96 F/C 5.72		0.350x0.250x3.49x-1 = -0.31	3.49x0.25x-2 = -1.75	SD13		$(110.84x0.995/1000)x2=0.220$			
B 0.426 B/C 0.175		0.250x0.350x3.49x1 = 0.31	0.25x3.49x2 = 1.75	スターラップ筋	19	2.50			2.50
		0.100x0.350x3.49x1 = 0.12	0.10x3.49x2 = 0.70	腹筋	2	3.55			3.49+ 0.03+ 0.03
				打増部 補助スターラップ	19	1.63			0.85+ 0.39+ 0.39
				打増部 補助スターラップ	19	1.33			0.55+ 0.39+ 0.39
				SD16		$(26.70x1.560/1000)x2=0.084$			
				打増部 コーナ補強	4	4.45			3.49+ 0.48+ 0.48
				打増部 幅方向補強	2	4.45			3.49+ 0.48+ 0.48
				SD19		$(26.76x2.250/1000)x2=0.120$			
				主筋 上1 通し筋	3	4.46 19 0.5			3.79+ 0.67
				主筋 下1 通し筋	3	4.46 19 0.5			3.79+ 0.67

階名*	コメント	配置位置	(Y2-85: X2~X3-210)						
リストNo.	倍数	コンクリート (4:FC-24, S=15)	型枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
FG1	1	$1.99x1 = 1.99$	$11.38x1 = 11.38$	SD10		$(2.45x0.560/1000)x1=0.001$			
C 1.99		0.350x0.900x5.69x1 = 1.79	1.80x5.69x1 = 10.24	幅止筋	7	0.35			0.35
F 11.38 F/C 5.72		0.350x0.250x5.69x-1 = -0.50	5.69x0.25x-2 = -2.85	SD13		$(175.30x0.995/1000)x1=0.174$			
B 0.327 B/C 0.164		0.250x0.350x5.69x1 = 0.50	0.25x5.69x2 = 2.85	スターラップ筋	30	2.50			2.50
		0.100x0.350x5.69x1 = 0.20	0.10x5.69x2 = 1.14	腹筋	2	5.75			5.69+ 0.03+ 0.03
				打増部 補助スターラップ	30	1.63			0.85+ 0.39+ 0.39
				打増部 補助スターラップ	30	1.33			0.55+ 0.39+ 0.39
				SD16		$(39.90x1.560/1000)x1=0.062$			
				打増部 コーナ補強	4	6.65			5.69+ 0.48+ 0.48
				打増部 幅方向補強	2	6.65			5.69+ 0.48+ 0.48
				SD19		$(39.96x2.250/1000)x1=0.090$			
				主筋 上1 通し筋	3	6.66 19 1.0			5.99 0.67
				主筋 下1 通し筋	3	6.66 19 1.0			5.99 0.67

階名*	コメント	配置位置	(Y1+85: X2~X3-210)						
リストNo.	倍数	コンクリート (4:FC-24, S=15)	型枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
FG2	1	$1.99x1 = 1.99$	$11.38x1 = 11.38$	SD10		$(2.45x0.560/1000)x1=0.001$			
C 1.99		0.350x0.900x5.69x1 = 1.79	1.80x5.69x1 = 10.24	幅止筋	7	0.35			0.35
F 11.38 F/C 5.72		0.350x0.250x5.69x-1 = -0.50	5.69x0.25x-2 = -2.85	SD13		$(175.30x0.995/1000)x1=0.174$			
B 0.367 B/C 0.184		0.250x0.350x5.69x1 = 0.50	0.25x5.69x2 = 2.85	スターラップ筋	30	2.50			2.50
		0.100x0.350x5.69x1 = 0.20	0.10x5.69x2 = 1.14	腹筋	2	5.75			5.69+ 0.03+ 0.03
				打増部 補助スターラップ	30	1.63			0.85+ 0.39+ 0.39
				打増部 補助スターラップ	30	1.33			0.55+ 0.39+ 0.39
				SD16		$(39.90x1.560/1000)x1=0.062$			
				打増部 コーナ補強	4	6.65			5.69+ 0.48+ 0.48
				打増部 幅方向補強	2	6.65			5.69+ 0.48+ 0.48
				SD19		$(57.56x2.250/1000)x1=0.130$			
				主筋 上1 通し筋	3	6.66 19 1.0			5.99 0.67
				主筋 上2 端中部トッパ	2	5.23			4.27+ 0.29+ 0.67
				主筋 下1 通し筋	3	6.66 19 1.0			5.99 0.67
				主筋 下2 端部トッパ	3	2.38			1.42+ 0.67+ 0.29

階名*	コメント	配置位置	(X1+85: Y1+210~Y2-210)						
リストNo.	倍数	コンクリート (4:FC-24, S=15)	型枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
FG11	1	$1.63x1 = 1.63$	$9.35x1 = 9.35$	SD10		$(2.10x0.560/1000)x1=0.001$			
C 1.63		0.350x0.900x4.68x1 = 1.47	1.80x4.68x1 = 8.42	幅止筋	6	0.35			0.35
F 9.35 F/C 5.74		0.350x0.250x4.53x-1 = -0.40	4.53x0.25x-2 = -2.27	SD13		$(145.98x0.995/1000)x1=0.145$			
B 0.280 B/C 0.172		0.350x0.250x0.08x-2 = -0.01	0.08x0.25x-4 = -0.08	スターラップ筋	25	2.50			2.50
		0.250x0.350x4.68x1 = 0.41	0.25x4.68x2 = 2.34	腹筋	2	4.74			4.68+ 0.03+ 0.03
		0.100x0.350x4.68x1 = 0.16	0.10x4.68x2 = 0.94	打増部 補助スターラップ	25	1.63			0.85+ 0.39+ 0.39
				打増部 補助スターラップ	25	1.33			0.55+ 0.39+ 0.39
				SD16		$(33.84x1.560/1000)x1=0.053$			
				打増部 コーナ補強	4	5.64			4.68+ 0.48+ 0.48
				打増部 幅方向補強	2	5.64			4.68+ 0.48+ 0.48
				SD19		$(36.12x2.250/1000)x1=0.081$			
				主筋 上1 通し筋	3	6.02			4.68+ 0.67+ 0.67
				主筋 下1 通し筋	3	6.02			4.68+ 0.67+ 0.67

物 件 名 称	積 算 No.	階 数	建 築 面 積	延 床 面 積	印刷日
令和7年度 上原水源池非常用発電機室建設工事 - 総合計	2502-01521-躯体	0B 1F 0P	61.56 m ²	61.56 m ²	ページ 24

【 躯体内部計算書（算出根拠） - 基礎小梁 】 - No. 1 *: 基礎部 圧接欄太字: 機械式継手 端部A: 定着金物

階 名 *		コメント		配置		(X2+3250:Y1+85~Y2-85)										
リストNo.		倍数	コンクリート (4:FC-24, S=15)		型枠 (1:普通型枠)		鉄筋名称		本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部	端部	継手
FB1		1	1. 81x1 = 1. 81		10. 36x1 = 10. 36		SD10		(3. 85x0. 560/1000) x1=0. 002							
C 1. 81			0. 350x0. 750x5. 18x1 = 1. 36		1. 50x5. 18x1 = 7. 77		吊筋 下2		4	0. 35			0. 35			
F 10. 36 F/C 5. 72			0. 250x0. 350x5. 18x1 = 0. 45		0. 25x5. 18x2 = 2. 59		幅止筋		7	0. 35			0. 35			
B 0. 292 B/C 0. 161							SD13		(113. 89x0. 895/1000) x1=0. 113							
							スターラップ 筋		27	2. 20			2. 20			
							腹筋		2	5. 24			5. 18+ 0. 03+ 0. 03			
							打増部 補助スターラップ		27	1. 63			0. 85+ 0. 39+ 0. 39			
							SD16		(18. 42x1. 560/1000) x1=0. 029							
							打増部 コーナ補強		2	6. 14			5. 18+ 0. 48+ 0. 48			
							打増部 幅方向補強		1	6. 14			5. 18+ 0. 48+ 0. 48			
							SD19		(65. 96x2. 250/1000) x1=0. 148							
							主筋 上1 通し筋		4	5. 94			5. 18+ 0. 38+ 0. 38			
							主筋 下1 通し筋		4	6. 52			5. 18+ 0. 67+ 0. 67			
							主筋 下2 中央トッ		4	4. 03			3. 45+ 0. 29+ 0. 29			

物 件 名 称	積 算 No.	階 数	建 築 面 積	延 床 面 積	印刷日
令和7年度 上原水源池非常用発電機室建設工事 - 総合計	2502-01521-躯体	0B 1F 0P	61.56 m ²	61.56 m ²	ページ 25

【 躯体内訳計算書（算出根拠）－ 柱 】 － No. 1 *: 基礎部 圧接欄太字: 機械式継手 端部A: 定着金物

階 名 *	コメント	配置 位置	(X1+210:Y1+210), (X1+210:Y2-210), (X3-210:Y2-210)							
リストNo.	倍数	コンクリート(4:FC-24, S=15)	型 枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部 端部 継手
C1	3	0.600x0.600x1.00x1 = 0.36	2.40x1.00x1 = 2.40	<i>SD13</i>		<i>(24.00x0.995/1000)x3=0.072</i>				
C 1.08				コア部 フープ筋	10	2.40			2.40	
F 7.20 F/C 6.67				<i>SD19</i>		<i>(16.80x2.250/1000)x3=0.114</i>				
B 0.186 B/C 0.172				主筋 基礎柱 通し筋	12	1.40			1.25+	0.15

階 名 *	コメント	配置 位置	(X3-210:Y1+210)							
リストNo.	倍数	コンクリート(4:FC-24, S=15)	型 枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部 端部 継手
C1A	1	0.600x0.600x1.00x1 = 0.36	2.40x1.00x1 = 2.40	<i>SD13</i>		<i>(24.00x0.995/1000)x1=0.024</i>				
C 0.36				コア部 フープ筋	10	2.40			2.40	
F 2.40 F/C 6.67				<i>SD19</i>		<i>(16.80x2.250/1000)x1=0.036</i>				
B 0.062 B/C 0.172				主筋 基礎柱 通し筋	12	1.40			1.25+	0.15

階 名 *	コメント	配置 位置	(X2:Y1+210), (X2:Y2-210)							
リストNo.	倍数	コンクリート(4:FC-24, S=15)	型 枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部 端部 継手
C2	2	0.600x0.600x1.00x1 = 0.36	2.40x1.00x1 = 2.40	<i>SD13</i>		<i>(24.00x0.995/1000)x2=0.048</i>				
C 0.72				コア部 フープ筋	10	2.40			2.40	
F 4.80 F/C 6.67				<i>SD19</i>		<i>(16.80x2.250/1000)x2=0.072</i>				
B 0.124 B/C 0.172				主筋 基礎柱 通し筋	12	1.40			1.25+	0.15

階 名	コメント	配置 位置	(X1+210:Y1+210), (X1+210:Y2-210), (X3-210:Y2-210)							
リストNo.	倍数	コンクリート(8:FC-24, S=18)	型 枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部 端部 継手
C1	3	0.600x0.600x4.84x1 = 1.74	2.40x4.84x1 = 11.62	<i>SD13</i>		<i>(141.60x0.995/1000)x3=0.423</i>				
C 5.22				中央部 フープ筋	43	2.40			2.40	
F 34.86 F/C 6.68				コア部 フープ筋	5	2.40			2.40	
B 0.834 B/C 0.160				2重H00P <i>SD19</i>	11 12	2.40 5.07 19 1.0			2.40 4.19	0.88

階 名	コメント	配置 位置	(X3-210:Y1+210)							
リストNo.	倍数	コンクリート(8:FC-24, S=18)	型 枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部 端部 継手
C1A	1	0.600x0.600x4.84x1 = 1.74	2.40x4.84x1 = 11.62	<i>SD13</i>		<i>(141.60x0.995/1000)x1=0.141</i>				
C 1.74				中央部 フープ筋	43	2.40			2.40	
F 11.62 F/C 6.68				コア部 フープ筋	5	2.40			2.40	
B 0.278 B/C 0.160				2重H00P <i>SD19</i>	11 12	2.40 5.07 19 1.0			2.40 4.19	0.88

階 名	コメント	配置 位置	(X2:Y1+210), (X2:Y2-210)							
リストNo.	倍数	コンクリート(8:FC-24, S=18)	型 枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部 端部 継手
C2	2	0.600x0.600x4.84x1 = 1.74	2.40x4.84x1 = 11.62	<i>SD13</i>		<i>(141.60x0.995/1000)x2=0.282</i>				
C 3.48				中央部 フープ筋	43	2.40			2.40	
F 23.24 F/C 6.68				コア部 フープ筋	5	2.40			2.40	
B 0.556 B/C 0.160				2重H00P <i>SD19</i>	11 12	2.40 5.07 19 1.0			2.40 4.19	0.88

物 件 名 称	積 算 No.	階 数	建 築 面 積	延 床 面 積	印刷日
令和7年度 上原水源池非常用発電機室建設工事 - 総合計	2502-01521-躯体	0B 1F 0P	61.56 m ²	61.56 m ²	ページ 26

【 躯体内設計算書（算出根拠）－ 梁 】 － No. 1

*: 基礎部 圧接欄太字・機械式継手 端部A: 定着金物

階 名	コメント	配置位置	(Y1+85:X1+210～X2) , (Y2-85:X1+210～X2)						
1									
リストNo.	倍数	コンクリート (8:FC-24, S=18)	型 枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
G1	2	$0.79x2 = 1.58$	$5.76x2 = 11.52$	SD10	(8.85x0.560/1000)x2=0.010				
C 1.58		0.350x0.650x3.49x1	1.65x3.49x1	腹筋	2	3.55			3.49+ 0.03+ 0.03
F 11.52 F/C 7.29				幅止筋	5	0.35			0.35
B 0.216 B/C 0.137				SD13	(38.00x0.995/1000)x2=0.076				
				スターラップ筋	19	2.00			2.00
				SD19	(28.83x2.250/1000)x2=0.130				
				主筋 上1 通し筋	3	5.15	19	0.5	4.39+ 0.76
				主筋 下1 通し筋	3	4.46	19	0.5	3.79+ 0.67

階 名	コメント	配置位置	(Y2-85:X2～X3-210)						
1									
リストNo.	倍数	コンクリート (8:FC-24, S=18)	型 枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
G1	1	$1.29x1 = 1.29$	$9.39x1 = 9.39$	SD10	(13.95x0.560/1000)x1=0.008				
C 1.29		0.350x0.650x5.69x1	1.65x5.69x1	腹筋	2	5.75			5.69+ 0.03+ 0.03
F 9.39 F/C 7.28				幅止筋	7	0.35			0.35
B 0.163 B/C 0.126				SD13	(60.00x0.995/1000)x1=0.060				
				スターラップ筋	30	2.00			2.00
				SD19	(42.03x2.250/1000)x1=0.095				
				主筋 上1 通し筋	3	7.35	19	1.0	6.59 0.76
				主筋 下1 通し筋	3	6.66	19	1.0	5.99 0.67

階 名	コメント	配置位置	(Y1+85:X2～X3-210)						
1									
リストNo.	倍数	コンクリート (8:FC-24, S=18)	型 枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
G2	1	$1.29x1 = 1.29$	$9.39x1 = 9.39$	SD10	(13.95x0.560/1000)x1=0.008				
C 1.29		0.350x0.650x5.69x1	1.65x5.69x1	腹筋	2	5.75			5.69+ 0.03+ 0.03
F 9.39 F/C 7.28				幅止筋	7	0.35			0.35
B 0.173 B/C 0.134				SD13	(60.00x0.995/1000)x1=0.060				
				スターラップ筋	30	2.00			2.00
				SD19	(46.79x2.250/1000)x1=0.105				
				主筋 上1 通し筋	3	7.35	19	1.0	6.59 0.76
				主筋 上2 端部トッパ	1	2.38			1.42+ 0.67+ 0.29
				主筋 上2 端部トッパ	1	2.38			1.42+ 0.29+ 0.67
				主筋 下1 通し筋	3	6.66	19	1.0	5.99 0.67

階 名	コメント	配置位置	(X1+84:Y1+210～Y1+2850) , (X3-84:Y1+210～Y1+2850)						
1									
リストNo.	倍数	コンクリート (8:FC-24, S=18)	型 枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
G11	2	$0.56x2 = 1.12$	$4.06x2 = 8.12$	SD10	(6.44x0.560/1000)x2=0.008				
C 1.12		0.350x0.650x2.46x1	1.65x2.46x1	腹筋	2	2.52			2.46+ 0.03+ 0.03
F 8.12 F/C 7.25				幅止筋	4	0.35			0.35
B 0.170 B/C 0.152				SD13	(32.00x0.995/1000)x2=0.064				
				スターラップ筋	14	2.00			2.00
				スターラップ筋 2重巻き	2	2.00			2.00
				SD19	(21.67x2.250/1000)x2=0.098				
				主筋 上1 通し筋	3	3.83	19	0.5	3.07+ 0.76
				主筋 下1 通し筋	3	3.14	19	0.5	2.47+ 0.67
				主筋 下1 通し筋 増分	1	0.76			0.76

階 名	コメント	配置位置	(X1+84:Y1+2850～Y2-210) , (X3-84:Y1+2850～Y2-210)						
1									
リストNo.	倍数	コンクリート (8:FC-24, S=18)	型 枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
G11	2	$0.56x2 = 1.12$	$4.06x2 = 8.12$	SD10	(6.44x0.560/1000)x2=0.008				
C 1.12		0.350x0.650x2.46x1	1.65x2.46x1	腹筋	2	2.52			2.46+ 0.03+ 0.03
F 8.12 F/C 7.25				幅止筋	4	0.35			0.35
B 0.170 B/C 0.152				SD13	(32.00x0.995/1000)x2=0.064				
				スターラップ筋	14	2.00			2.00
				スターラップ筋 2重巻き	2	2.00			2.00
				SD19	(21.67x2.250/1000)x2=0.098				
				主筋 上1 通し筋	3	3.83	19	0.5	3.07 0.76
				主筋 下1 通し筋	3	3.14	19	0.5	2.47 0.67
				主筋 下1 通し筋 増分	1	0.76			0.76

階 名	コメント	配置位置	(X2:Y1+210～Y1+2850)						
1									
リストNo.	倍数	コンクリート (8:FC-24, S=18)	型 枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
G12	1	$0.56x1 = 0.56$	$4.06x1 = 4.06$	SD10	(6.44x0.560/1000)x1=0.004				
C 0.56		0.350x0.650x2.46x1	1.65x2.46x1	腹筋	2	2.52			2.46+ 0.03+ 0.03
F 4.06 F/C 7.25				幅止筋	4	0.35			0.35
B 0.085 B/C 0.152				SD13	(32.00x0.995/1000)x1=0.032				
				スターラップ筋	14	2.00			2.00
				スターラップ筋 2重巻き	2	2.00			2.00
				SD19	(21.67x2.250/1000)x1=0.049				

物 件 名 称	積 算 No.	階 数	建 築 面 積	延 床 面 積	印刷日	
令和7年度 上原水源池非常用発電機室建設工事 - 総合計	2502-01521-躯体	0B 1F 0P	61.56 m ²	61.56 m ²	ページ	27

【 躯体内部計算書（算出根拠）－ 梁 】 － No. 2

*:基礎部 圧接欄太字:機様式継手 端部A:定着金物

			主筋 上1 通し筋	3	3.83	19	0.5	3.07+	0.76
			主筋 下1 通し筋	3	3.14	19	0.5	2.47+	0.67
			主筋 下1 通し筋 増分	1	0.76			0.76	

階 名		コ メ ン ト	配 置 位置	型 枠 (1:普通型枠)		鉄 筋 名 称	本 数	長 さ	圧 接	溶 接	基本長	端 部	端 部	継 手
1				(X2:Y1+2850～Y2-210)										
リストNo.		倍 数	コンクリート (8:FC-24, S=18)											
G12		1	$0.56 \times 1 = 0.56$			$4.06 \times 1 = 4.06$	SD10	(6.44x0.560/1000)x1=0.004						
C 0.56			0.350x0.650x2.46x1		= 0.56	1.65x2.46x1	= 4.06	腹筋	2	2.52		2.46+	0.03+	0.03
F 4.06 F/C 7.25								幅止筋	4	0.35		0.35		
B 0.085 B/C 0.152								SD13	(32.00x0.995/1000)x1=0.032					
								スターラップ筋	14	2.00		2.00		
								スターラップ筋 2重巻き	2	2.00		2.00		
								SD19	(21.67x2.250/1000)x1=0.049					
								主筋 上1 通し筋	3	3.83	19	0.5	3.07	0.76
								主筋 下1 通し筋	3	3.14	19	0.5	2.47	0.67
								主筋 下1 通し筋 増分	1	0.76			0.76	

階 名		倍 数	配 置 からの 送り 数量											
1		1												
			型枠 (1:普通型枠) -2.04											
EW18	5.69x0.18x-1	=	-1.02	W18	5.69x0.18x-1	=	-1.02							

階 名		倍 数	配 置 からの 送り 数量											
1		1												
			型枠 (1:普通型枠) -10.56											
CS1	9.18x0.16x-2	=	-2.94	S1	3.49x0.16x-2	=	-1.12	S1	5.69x0.16x-2	=	-1.82			
CS1A	2.94x0.16x-4	=	-1.88	S1	2.19x0.16x-8	=	-2.80							

物 件 名 称	積 算 No.	階 数	建 築 面 積	延 床 面 積	印刷日
令和7年度 上原水源池非常用発電機室建設工事 - 総合計	2502-01521-躯体	0B 1F 0P	61.56 m ²	61.56 m ²	ページ 28

【 躯体内部計算書（算出根拠） - 小梁 】 - No. 1 *:基礎部 圧接欄太字・機械式継手 端部A:定着金物

階 名	コメント	配置位置										
1		(Y1+2850: X1+85~X2)										
リストNo.	倍数	コンクリート(8:FC-24, S=18)	型 枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部	端部	継手
B1	1	$0.70 \times 1 = 0.70$	$5.81 \times 1 = 5.81$	SD10		$(47.16 \times 0.560/1000) \times 1 = 0.026$						
C 0.70		0.300x0.600x3.87x1	1.50x3.87x1	スターラップ筋	21	1.80			1.80			
F 5.81 F/C 8.30				腹筋	2	3.93			3.87+	0.03+	0.03	
B 0.092 B/C 0.131				幅止筋	5	0.30			0.30			
				SD19		$(29.52 \times 2.250/1000) \times 1 = 0.066$						
				主筋 上1 通し筋	3	5.21			3.87+	0.67+	0.67	
				主筋 下1 通し筋	3	4.63			3.87+	0.38+	0.38	

階 名	コメント	配置位置										
1		(Y1+2850: X2~X3-85)										
リストNo.	倍数	コンクリート(8:FC-24, S=18)	型 枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部	端部	継手
B1	1	$1.09 \times 1 = 1.09$	$9.11 \times 1 = 9.11$	SD10		$(72.26 \times 0.560/1000) \times 1 = 0.040$						
C 1.09		0.300x0.600x6.07x1	1.50x6.07x1	スターラップ筋	32	1.80			1.80			
F 9.11 F/C 8.36				腹筋	2	6.28			6.07+	0.03+	0.03+	0.15
B 0.131 B/C 0.120				幅止筋	7	0.30			0.30			
				SD19		$(40.59 \times 2.250/1000) \times 1 = 0.091$						
				主筋 上1 通し筋	3	6.91 19 1.0			6.24		0.67	
				主筋 下1 通し筋	3	6.62 19 1.0			6.24		0.38	

階 名	倍数	配置からの送り数量										
1	1											
型枠(1:普通型枠)												
S1	3.87x0.16x-2	=	-1.24	S1	6.07x0.16x-2	=	-1.94					

物 件 名 称	積 算 No.	階 数	建 築 面 積	延 床 面 積	印刷日
令和7年度 上原水源池非常用発電機室建設工事 - 総合計	2502-01521-駆	0B 1F 0P	61.56 m ²	61.56 m ²	ページ 29

【 躯体内訳計算書（算出根拠）－ 床版 】－ No. 1

*基礎部

階 名 *		コメント		配置位置															
BF				S=15)		(X3+550・Y1+1860)													
リストNo.		倍数		コンクリート (4:FC-24, S=15)		型枠 (1:普通型枠)		鉄筋名称		本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部	端部	継手		
ハンド ホール (スラブ)		1		0.17x1 = 0.17		1.56x1 = 1.56		SD10		(10.92x0.560/1000)x1=0.006									
C	0.17	0.90x0.92x0.200x1		= 0.17		0.90x0.92x1		= 0.83		主力筋 上端 通し筋		3	0.90		0.90				
F	1.56					F/C	9.18	0.92x0.200x2		= 0.37		主力筋 下端 通し筋		3	0.90		0.90		
B	0.017					B/C	0.100	0.90x0.200x2		= 0.36		配力筋 上端 通し筋		3	0.92		0.92		
												配力筋 下端 通し筋		3	0.92		0.92		
												SD13		(10.92x0.995/1000)x1=0.011					
										主力筋 上端 通し筋		3	0.90		0.90				
										主力筋 下端 通し筋		3	0.90		0.90				
										配力筋 上端 通し筋		3	0.92		0.92				
										配力筋 下端 通し筋		3	0.92		0.92				

階 名		コメント	配置位置										
1			S=18)	(X2+1100・Y1-545)									
リストNo.	倍数	コンクリート (8:FC-24,	型枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称		本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部	端部	継手
CS1	1		$1.60x1 = 1.60$	$11.75x1 = 11.75$	SD10	$(200.21x0.560/1000)x1=0.112$							
C 1.60		0.91x10.98x0.160x1 = 1.60	0.91x10.98x1	= 9.99	主力筋 上端 通し筋	28	1.26			0.91+ 0.35			
F 11.75 F/C 7.34			10.98x0.160x1	= 1.76	主力筋 下端 通し筋	56	1.06			0.91+ 0.15			
B 0.187 B/C 0.117					配力筋 上端 通し筋	3	11.93			10.98+ 0.30+ 0.30+ 0.35			
					配力筋 下端 通し筋	6	11.63			10.98+ 0.15+ 0.15+ 0.35			
					SD13	$(75.02x0.995/1000)x1=0.075$							
					主力筋 上端 通し筋	28	1.37			0.91+ 0.46			
					主力方向 先 片持補強	2	12.22			10.98+ 0.39+ 0.39+ 0.46			
					主力方向 元 片持補強	1	12.22			10.98+ 0.39+ 0.39+ 0.46			

階 名		コメント		配置位置											
1				(X2+1100・Y2+545)											
リストNo.		倍数	コンクリート (8:FC-24, S=18)	型枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称		本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部	端部	継手	
CS1		1	1.60x1 = 1.60	11.75x1 = 11.75	SD10		(200.21x0.560/1000)x1=0.112								
C 1.60			0.91x10.98x0.160x1 = 1.60	0.91x10.98x1 = 9.99	主力筋 上端 通し筋		28	1.26			0.91		0.35		
F 11.75 F/C 7.34				10.98x0.160x1 = 1.76	主力筋 下端 通し筋		56	1.06			0.91		0.15		
B 0.187 B/C 0.117				配力筋 上端 通し筋		3	11.93			10.98+		0.30+	0.30+	0.35	
				配力筋 下端 通し筋		6	11.63			10.98+		0.15+	0.15+	0.35	
				SD13		(75.02x0.995/1000)x1=0.075									
					主力筋 上端 通し筋		28	1.37			0.91		0.46		
					主力方向 先 片持補強		2	12.22			10.98+		0.39+	0.39+	0.46
					主力方向 元 片持補強		1	12.22			10.98+		0.39+	0.39+	0.46

階 名		コメント		配置位置													
1						(X1-545・Y1+1380) . (X1-545・Y2-1380)											
リストNo.		倍数		コンクリート (8:FC-24, S=18)		型枠 (1:普通型枠)		鉄筋名称		本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部	端部	継手
CS1A		2		$0.44x2 = 0.88$		$3.27x2 = 6.54$		SD10		$(62.05x0.560/1000)x2=0.070$							
C 0.88		0.91x3.05x0.160x1		= 0.44		0.91x3.05x1 = 2.78 3.05x0.160x1 = 0.49		主力筋 上端 通し筋		17	1.26			0.91+ 0.35			
主力筋 下端 通し筋								17	1.06			0.91+ 0.15					
配力筋 上端 通し筋								1	3.23			3.05					
配力筋 下端 通し筋								6	3.23			3.05					
												SD13		$(18.05x0.995/1000)x2=0.036$			
F 6.54 F/C 7.43								配力筋 上端 通し筋		2	3.28			3.05			
B 0.106 B/C 0.120								主力方向 先 片持補強		2	3.83			3.05+ 0.39+ 0.39			
								主力方向 元 片持補強		1	3.83			3.05+ 0.39+ 0.39			

階 名		コメント	配置 位置										
1			(X3+545・Y1+1380)										
リストNo.	倍数	コンクリート (8:FC-24, S=18)	型枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部	端部	継手	
CS1A	1	$0.44x1 = 0.44$	$3.27x1 = 3.27$	SD10	$(63.25x0.560/1000)x1=0.035$								
C 0.44		0.91x3.05x0.160x1 = 0.44	0.91x3.05x1 = 2.78	主力筋 上端 通し筋	17	1.26			0.91 0.35				
F 3.27 F/C 7.43			3.05x0.160x1 = 0.49	主力筋 下端 通し筋	17	1.06			0.91 0.15				
B 0.054 B/C 0.123				配力筋 上端 通し筋	1	3.53			3.05+ 0.30 0.18				
				配力筋 下端 通し筋	6	3.38			3.05+ 0.15 0.18				
					SD13	$(18.83x0.995/1000)x1=0.019$							
				配力筋 上端 通し筋	2	3.67			3.05+ 0.39 0.23				
				主力方向 先 片持補強	2	3.83			3.05+ 0.39+ 0.39				
				主力方向 元 片持補強	1	3.83			3.05+ 0.39+ 0.39				

階 名		コメント	配置 位置										
1			(X3+545・Y2-1380)										
リストNo.		倍数	コンクリート (8:FC-24, S=18)	型枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部	端部	継手
CS1A		1	$0.44x1 = 0.44$	$3.27x1 = 3.27$	SD10	$(63.25x0.560/1000)x1=0.035$							
C 0.44		0.91x3.05x0.160x1 = 0.44	0.91x3.05x1 = 2.78	主力筋 上端 通し筋	17	1.26				0.91		0.35	
F 3.27 F/C 7.43			3.05x0.160x1 = 0.49	主力筋 下端 通し筋	17	1.06				0.91		0.15	
B 0.054 B/C 0.123				配力筋 上端 通し筋	1	3.53				3.05		0.30+ 0.18	
				配力筋 下端 通し筋	6	3.38				3.05		0.15+ 0.18	
			SD13	$(18.83x0.995/1000)x1=0.019$									
				配力筋 上端 通し筋	2	3.67				3.05		0.39+ 0.23	

物 件 名 称	積 算 No.	階 数	建 築 面 積	延 床 面 積	印刷日	
令和7年度 上原水源池非常用発電機室建設工事 - 総合計	2502-01521-躯体	0B 1F 0P	61.56 m ²	61.56 m ²	ページ	31

【 躯体内部計算書（算出根拠） - 床版 】 - No. 3 *:基礎部

階 名		コ メ ン ト		配 置 位 置		(X2-2108:Y2-1480)										
リストNo.		倍数	コンクリート (8:FC-24, S=18)		型 枠 (1:普通型枠)		鉄筋名称		本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部	端部	継手
SI		1	1.59x1 = 1.59		9.91x1 = 9.91		SD10		(220.48x0.560/1000)x1=0.123							
C 1.59			2.56x3.87x0.160x1 = 1.59		2.56x3.87x1 = 9.91		主力筋 上端 通し筋		10	3.19			2.56+ 0.15+ 0.30+ 0.18			
F 9.91 F/C 6.23		主力筋 下端 通し筋					21	3.04			2.56+ 0.15+ 0.15+ 0.18					
B 0.159 B/C 0.100		配力筋 上端 通し筋					14	4.53			3.87+ 0.30+ 0.18+ 0.18					
		配力筋 下端 通し筋					14	4.38			3.87+ 0.15+ 0.18+ 0.18					
		SD13					(36.63x0.995/1000)x1=0.036									
							主力筋 上端 通し筋		11	3.33			2.56+ 0.15+ 0.39+ 0.23			

階 名		コメント	配置	(X2+3208:Y2-1480)												
1			位置													
リストNo.		倍数	コンクリート (8:FC-24, S=18)		型 枠 (1:普通型枠)		鉄筋名称		本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部	端部	継手
SI		1	$2.49 \times 1 = 2.49$		$15.54 \times 1 = 15.54$		SD10		$(339.42 \times 0.560 / 1000) \times 1 = 0.190$							
C 2.49		2.56x6.07x0.160x1	= 2.49	2.56x6.07x1	= 15.54	主力筋 上端 通し筋		16	3.19	2.56+ 0.15+ 0.30+ 0.18						
F 15.54 F/C 6.24						主力筋 下端 通し筋		32	3.04	2.56+ 0.15+ 0.15+ 0.18						
B 0.243 B/C 0.098						配力筋 上端 通し筋		14	6.90	6.07+ 0.18+ 0.30+ 0.35						
						配力筋 下端 通し筋		14	6.75	6.07+ 0.18+ 0.15+ 0.35						
						SD13		$(53.28 \times 0.995 / 1000) \times 1 = 0.053$								
						主力筋 上端 通し筋		16	3.33	2.56+ 0.15+ 0.39+ 0.23						

階 名 *		コ メ ン ト	個 別 No.	10									
BF		マンホール 開口部補強	10										
リストNo.	倍数				鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部	端部	継手
	1				SD13	$(16.87 \times 0.995 / 1000) \times 1 = 0.017$							
B 0.017 B/C					周囲縦補強筋	4	1.45			0.60+ 0.46+ 0.39			
					周囲横補強筋	2	1.51			0.60+ 0.91			
					斜め補強筋	4	0.91			0.91			
					端部縦補強筋	2	1.45			0.60+ 0.46+ 0.39			
					端部縦補強筋	1	1.51			0.60+ 0.91			

物 件 名 称	積 算 No.	階 数	建 築 面 積	延 床 面 積	印刷日
令和7年度 上原水源池非常用発電機室建設工事 - 総合計	2502-01521-躯体	0B 1F 0P	61.56 m ²	61.56 m ²	ページ 32

【 躯体内部計算書（算出根拠） - 土間 】 - No. 1

*基礎部

階 名 *		コメント	配置 位置										
BF			(X2-2108:Y1+2850)										
リストNo.	倍数	コンクリート (4:FC-24, S=15)		鉄筋名称		本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部	端部	継手
FS1	1	5.01x1 = 5.01		SD13		(567.84x0.995/1000)	x1=0.565						
C 5.01		3.87x5.18x0.250x1 = 5.01		主力筋 上端 通し筋	36	4.67				3.87+	0.39+	0.18+	0.23
F/C				主力筋 下端 通し筋	36	4.43				3.87+	0.15+	0.18+	0.23
B 0.565 B/C 0.113				配力筋 上端 通し筋	21	5.96				5.18+	0.39+	0.39	
				配力筋 下端 通し筋	21	5.48				5.18+	0.15+	0.15	

階 名 *		コメント		配置													
BF				位置		(X2+1625:Y1+2850)											
リストNo.		倍数	コンクリート (4:FC-24, S=15)				鉄筋名称		本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部	端部	継手	
FS1		1	3.76x1 = 3.76				SD13		(434.32x0.995/1000)x1=0.432								
C 3.76		F/C B 0.432 B/C 0.115	2.90x5.18x0.250x1 = 3.76				主力筋 上端 通し筋		36	3.49			2.90+		0.18+	0.18+	0.23
					主力筋 下端 通し筋		36	3.49			2.90+		0.18+	0.18+	0.23		
					配力筋 上端 通し筋		16	5.96			5.18+		0.39+	0.39			
					配力筋 下端 通し筋		16	5.48			5.18+		0.15+	0.15			

階 名 *		コメント		配置 位置											
BF				(X3-1668:Y1+2850)											
リストNo.	倍数	コンクリート (4:FC-24, S=15)				鉄筋名称		本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部	端部	継手
FS1	1	3.65x1 = 3.65				SD13		(423.60x0.995/1000)x1=0.421							
C 3.65		2.82x5.18x0.250x1		= 3.65		主力筋 上端 通し筋		36	3.62			2.82+	0.18+	0.39+	0.23
F/C						主力筋 下端 通し筋		36	3.38			2.82+	0.18+	0.15+	0.23
B 0.421 B/C 0.115						配力筋 上端 通し筋		15	5.96			5.18+	0.39+	0.39	
						配力筋 下端 通し筋		15	5.48			5.18+	0.15+	0.15	

階 名 *		コメント	配置 位置									
BF			(X2+2100:Y1-545)									
リストNo.	倍数	コンクリート(13:FC-24, S=15)		鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部	端部	継手
土間コンクリート	1	0.49x1 = 0.49		SD10		(42.48x0.560/1000)x1=0.024						
C 0.49		0.91x3.60x0.150x1	= 0.49	主力筋 上端 通し筋	9	1.26			0.91+	0.35		
F/C				主力筋 下端 通し筋	9	1.06			0.91+	0.15		
B 0.073 B/C 0.149				配力筋 上端 通し筋	3	3.60			3.60			
				配力筋 下端 通し筋	3	3.60			3.60			
				SD13		(49.50x0.995/1000)x1=0.049						
				主力筋 上端 通し筋	10	1.37			0.91+	0.46		
				主力筋 下端 通し筋	10	1.06			0.91+	0.15		
				配力筋 上端 通し筋	3	3.60			3.60			
				配力筋 下端 通し筋	3	3.60			3.60			
				端部横補強筋	1	3.60			3.60			

階 名 *		コメント												
BF		落とし込み 土間		個別No.	20									
リストNo.		倍数	コンクリート (13:FC-24, S=15)		型枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部	端部	継手
		1	$0.15 \times 1 = 0.15$		$1.51 \times 1 = 1.51$	SD10	$(8.19 \times 0.560 / 1000) \times 1 = 0.005$							
C	0.15		5.020x0.200x0.150x1		= 0.15	(X+H) (X) 5.02x0.30x1 = 1.51	縦主筋 通し筋	13	0.63			0.63		
F	1.51	F/C 10.07					SD13	$(28.90 \times 0.995 / 1000) \times 1 = 0.029$						
B	0.034	B/C 0.227					端部横補強筋	3	5.02			5.02		
							横主筋 通し筋	1	5.02			5.02		
							縦主筋 通し筋	14	0.63			0.63		

物 件 名 称	積 算 No.	階 数	建 築 面 積	延 床 面 積	印刷日
令和7年度 上原水源池非常用発電機室建設工事 - 総合計	2502-01521-躯体	0B 1F 0P	61.56 m ²	61.56 m ²	ページ 33

【 躯体内部計算書（算出根拠）－ 壁 】 － No. 1 *基礎部

階 名 *	コメント	配置 位置	(Y1+1310:X3-85～X3+1110) , (Y1+2410:X3-85～X3+1110)						
リストNo.	倍数	コンクリート (4:FC-24, S=15)	型 枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
BF									
ハンドホール(壁)	2	$0.26 \times 2 = 0.52$	$2.58 \times 2 = 5.16$	SD10		$(25.14 \times 0.560 / 1000) \times 2 = 0.028$			
C 0.52		0.92x1.40x0.200x1 = 0.26	0.92x1.40x2 = 2.58	縦主筋 通し筋	6	2.05			1.40+ 0.30 0.35
F 5.16 F/C 9.92				横主筋 通し筋	6	1.52			0.92+ 0.30+ 0.30
B 0.090 B/C 0.173				幅止筋	6	0.20			0.20
				縦筋	6	0.42			0.42
				SD13		$(31.42 \times 0.995 / 1000) \times 2 = 0.062$			
				縦主筋 通し筋	6	2.25			1.40+ 0.39 0.46
				横主筋 通し筋	8	1.70			0.92+ 0.39+ 0.39
				自由端横補強筋	2	1.70			0.92+ 0.39+ 0.39
				端部横補強筋	1	0.92			0.92

階 名 *	コメント	配置 位置	(X3+1110:Y1+1210～Y1+2510)						
リストNo.	倍数	コンクリート (4:FC-24, S=15)	型 枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
BF									
ハンドホール(壁)	1	$0.36 \times 1 = 0.36$	$4.20 \times 1 = 4.20$	SD10		$(32.96 \times 0.560 / 1000) \times 1 = 0.018$			
C 0.36		1.30x1.40x0.200x1 = 0.36	1.30x1.40x2 = 3.64	縦主筋 通し筋	8	2.05			1.40+ 0.30 0.35
F 4.20 F/C 11.67			1.40x0.20x1 = 0.28	横主筋 通し筋	6	1.90			1.30+ 0.30+ 0.30
B 0.076 B/C 0.211			1.40x0.20x1 = 0.28	幅止筋	9	0.20			0.20
				縦筋	8	0.42			0.42
				SD13		$(58.10 \times 0.995 / 1000) \times 1 = 0.058$			
				縦主筋 通し筋	8	2.25			1.40+ 0.39 0.46
				横主筋 通し筋	8	2.08			1.30+ 0.39+ 0.39
				自由端横補強筋	2	2.08			1.30+ 0.39+ 0.39
				コーナー補強筋	8	2.25			1.40+ 0.39 0.46
				端部横補強筋	1	1.30			1.30

階 名	コメント	配置 位置	(Y1:X1+210～X2)						
リストNo.	倍数	コンクリート (8:FC-24, S=18)	型 枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
1									
EW18	1	$2.29 \times 1 = 2.29$	$25.38 \times 1 = 25.38$	SD10		$(166.40 \times 0.560 / 1000) \times 1 = 0.093$			
C 2.29		3.49x4.10x0.180x1 = 2.58	3.49x4.10x2 = 28.62	縦主筋 通し筋	18	5.30			4.35+ 0.30+ 0.30+ 0.35
F 25.38 F/C 11.08		<1800x900>1,80x0,90x0,180x-1 = -0.29	<1800x900>1,80x0,90x-2 = -3.24	横主筋 通し筋	22	4.09			3.49+ 0.30+ 0.30
B 0.307 B/C 0.134				開口減分 縦主筋	-10	1.25			0.90 0.35
				開口減分 横主筋	-6	1.80			1.80
				幅止筋	24	0.18			0.18
				SD13		$(215.40 \times 0.995 / 1000) \times 1 = 0.214$			
				縦主筋 通し筋	20	5.59			4.35+ 0.39+ 0.39+ 0.46
				横主筋 通し筋	24	4.27			3.49+ 0.39+ 0.39
				開口減分 縦主筋	-10	1.36			0.90 0.46
				開口減分 横主筋	-6	1.80			1.80
				開口補強筋 縦補強筋	4	1.82			0.90+ 0.46+ 0.46
				開口補強筋 横補強筋	4	2.72			1.80+ 0.46+ 0.46
				開口補強筋 斜補強筋	8	0.92			0.46+ 0.46

階 名	コメント	配置 位置	(X1:Y1+210～Y1+2850)						
リストNo.	倍数	コンクリート (8:FC-24, S=18)	型 枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
1									
EW18	1	$1.92 \times 1 = 1.92$	$21.34 \times 1 = 21.34$	SD10		$(144.00 \times 0.560 / 1000) \times 1 = 0.081$			
C 1.92		2.34x4.56x0.180x1 = 1.92	2.34x4.56x2 = 21.34	縦主筋 通し筋	12	5.76			4.81+ 0.30+ 0.30+ 0.35
F 21.34 F/C 11.11				横主筋 通し筋	24	2.94			2.34+ 0.30+ 0.30
B 0.246 B/C 0.128				幅止筋	24	0.18			0.18
				SD13		$(165.82 \times 0.995 / 1000) \times 1 = 0.165$			
				縦主筋 通し筋	14	6.05			4.81+ 0.39+ 0.39+ 0.46
				横主筋 通し筋	26	3.12			2.34+ 0.39+ 0.39

階 名	コメント	配置 位置	(X3:Y1+210～Y1+2850)						
リストNo.	倍数	コンクリート (8:FC-24, S=18)	型 枠 (1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
1									
EW18	1	$1.92 \times 1 = 1.92$	$21.34 \times 1 = 21.34$	SD10		$(144.00 \times 0.560 / 1000) \times 1 = 0.081$			
C 1.92		2.34x4.56x0.180x1 = 1.92	2.34x4.56x2 = 21.34	縦主筋 通し筋	12	5.76			4.81+ 0.30+ 0.30+ 0.35
F 21.34 F/C 11.11				横主筋 通し筋	24	2.94			2.34+ 0.30+ 0.30
B 0.277 B/C 0.144				幅止筋	24	0.18			0.18
				SD13		$(196.66 \times 0.995 / 1000) \times 1 = 0.196$			
				縦主筋 通し筋	14	6.05			4.81+ 0.39+ 0.39+ 0.46
				横主筋 通し筋	26	3.12			2.34+ 0.39+ 0.39
				開口補強筋 縦補強筋	4	1.88			0.50+ 0.46+ 0.46+ 0.46
				開口補強筋 横補強筋	2	1.22			0.30+ 0.46+ 0.46
				開口補強筋 斜補強筋	12	0.92			0.46+ 0.46
				開口補強筋 縦補強筋	4	1.23			0.31+ 0.46+ 0.46
				開口補強筋 横補強筋	4	1.23			0.31+ 0.46+ 0.46

物件名称	積算No.	階数	建築面積	延床面積	印刷日
令和7年度 上原水源池非常用発電機室建設工事 - 総合計	2502-01521-躯体	0B 1F 0P	61.56 m ²	61.56 m ²	ページ 34

【 躯体内訳計算書（算出根拠）－ 壁 】 － No. 2

*基礎部

階名	コメント	配置位置	(X1:Y1+2850～Y2-210)						
1									
リストNo.	倍数	コンクリート(8:FC-24, S=18)	型枠(1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
EW18	1	$1.92x1 = 1.92$	$21.34x1 = 21.34$	SD10	(144.00x0.560/1000)x1=0.081				
C 1.92		2.34x4.56x0.180x1	2.34x4.56x2	縦主筋 通し筋	12	5.76			4.81+ 0.30+ 0.30+ 0.35
F 21.34 F/C 11.11				横主筋 通し筋	24	2.94			2.34+ 0.30+ 0.30
B 0.263 B/C 0.137				幅止筋	24	0.18			0.18
				SD13	(183.02x0.995/1000)x1=0.182				
				縦主筋 通し筋	14	6.05			4.81+ 0.39+ 0.39+ 0.46
				横主筋 通し筋	26	3.12			2.34+ 0.39+ 0.39
				開口補強筋 縦補強筋	4	1.23			0.31+ 0.46+ 0.46
				開口補強筋 横補強筋	4	1.23			0.31+ 0.46+ 0.46
				開口補強筋 斜補強筋	8	0.92			0.46+ 0.46

階名	コメント	配置位置	(X3:Y1+2850～Y2-210)						
1									
リストNo.	倍数	コンクリート(8:FC-24, S=18)	型枠(1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
EW18	1	$1.63x1 = 1.63$	$18.10x1 = 18.10$	SD10	(119.62x0.560/1000)x1=0.067				
C 1.63		2.34x4.56x0.180x1	2.34x4.56x2	縦主筋 通し筋	12	5.76			4.81+ 0.30+ 0.30+ 0.35
F 18.10 F/C 11.10		<1800x900>1.80x0.90x0.180x-1	(1800x900)1.80x0.90x-2	横主筋 通し筋	24	2.94			2.34+ 0.30+ 0.30
B 0.233 B/C 0.143				開口減分 縦主筋	-10	1.25			0.90 0.35
				開口減分 横主筋	-6	1.80			1.80
				幅止筋	18	0.18			0.18
				SD13	(166.94x0.995/1000)x1=0.166				
				縦主筋 通し筋	14	6.05			4.81+ 0.39+ 0.39+ 0.46
				横主筋 通し筋	26	3.12			2.34+ 0.39+ 0.39
				開口減分 縦主筋	-10	1.36			0.90 0.46
				開口減分 横主筋	-6	1.80			1.80
				開口補強筋 縦補強筋	4	1.82			0.90+ 0.46+ 0.46
				開口補強筋 横補強筋	4	2.72			1.80+ 0.46+ 0.46
				開口補強筋 斜補強筋	8	0.92			0.46+ 0.46

階名	コメント	配置位置	(Y2:X1+210～X2)						
1									
リストNo.	倍数	コンクリート(8:FC-24, S=18)	型枠(1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
EW18	1	$2.46x1 = 2.46$	$27.24x1 = 27.24$	SD10	(180.52x0.560/1000)x1=0.101				
C 2.46		3.49x4.10x0.180x1	3.49x4.10x2	縦主筋 通し筋	18	5.30			4.35+ 0.30+ 0.30+ 0.35
F 27.24 F/C 11.07		<GB-1>0.69x1.00x0.180x-1	(GB-1)0.69x1.00x-2	横主筋 通し筋	22	4.09			3.49+ 0.30+ 0.30
B 0.338 B/C 0.137				開口減分 縦主筋	-4	1.35			1.00 0.35
				開口減分 横主筋	-6	0.69			0.69
				幅止筋	26	0.18			0.18
				SD13	(238.22x0.995/1000)x1=0.237				
				縦主筋 通し筋	20	5.59			4.35+ 0.39+ 0.39+ 0.46
				横主筋 通し筋	24	4.27			3.49+ 0.39+ 0.39
				開口減分 縦主筋	-6	1.46			1.00 0.46
				開口減分 横主筋	-6	0.69			0.69
				開口補強筋 縦補強筋	4	1.92			1.00+ 0.46+ 0.46
				開口補強筋 横補強筋	4	1.61			0.69+ 0.46+ 0.46
				開口補強筋 斜補強筋	16	0.92			0.46+ 0.46
				開口補強筋 縦補強筋	4	1.00			0.08+ 0.46+ 0.46
				開口補強筋 横補強筋	4	1.00			0.08+ 0.46+ 0.46

階名	コメント	配置位置	(Y2:X2～X3-210)						
1									
リストNo.	倍数	コンクリート(8:FC-24, S=18)	型枠(1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
EW18	1	$4.20x1 = 4.20$	$46.66x1 = 46.66$	SD10	(312.64x0.560/1000)x1=0.175				
C 4.20		5.69x4.10x0.180x1	5.69x4.10x2	縦主筋 通し筋	30	5.30			4.35+ 0.30+ 0.30+ 0.35
F 46.66 F/C 11.11				横主筋 通し筋	22	6.64			5.69+ 0.30+ 0.30+ 0.35
B 0.507 B/C 0.121				幅止筋	42	0.18			0.18
				SD13	(334.02x0.995/1000)x1=0.332				
				縦主筋 通し筋	30	5.59			4.35+ 0.39+ 0.39+ 0.46
				横主筋 通し筋	24	6.93			5.69+ 0.39+ 0.39+ 0.46

階名	コメント	配置位置	(Y1:X2～X3-210)						
1									
リストNo.	倍数	コンクリート(8:FC-24, S=18)	型枠(1:普通型枠)	鉄筋名称	本数	長さ	圧接	溶接	基本長 端部 端部 継手
W18	1	$2.58x1 = 2.58$	$28.66x1 = 28.66$	SD10	(208.16x0.560/1000)x1=0.117				
C 2.58		5.69x4.10x0.180x1	5.69x4.10x2	縦主筋 通し筋	30	5.30			4.35+ 0.30+ 0.30+ 0.35
F 28.66 F/C 11.11		<SD-1>3.00x3.00x0.180x-1	(SD-1)3.00x3.00x-2	横主筋 通し筋	22	6.64			5.69+ 0.30+ 0.30+ 0.35
B 0.402 B/C 0.156				開口減分 縦主筋	-16	3.35			3.00 0.35
				開口減分 横主筋	-16	3.00			3.00
				幅止筋	26	0.18			0.18
				SD13	(286.90x0.995/1000)x1=0.285				
				縦主筋 通し筋	30	5.59			4.35+ 0.39+ 0.39+ 0.46
				横主筋 通し筋	24	6.93			5.69+ 0.39+ 0.39+ 0.46
				開口減分 縦主筋	-16	3.46			3.00 0.46

物 件 名 称	積 算 No.	階 数	建 築 面 積	延 床 面 積	印刷日	
令和7年度 上原水源地非常用発電機室建設工事 - 総合計	2502-01521-躯体	0B 1F 0P	61.56 m ²	61.56 m ²	ページ	35

【 躯体内訳計算書（算出根拠）－ 壁 】 － No. 3					*基礎部	
			開口減分 横主筋	-16	3.00	3.00
			開口補強筋 縦補強筋	4	3.92	3.00+ 0.46+ 0.46
			開口補強筋 横補強筋	4	3.92	3.00+ 0.46+ 0.46
			開口補強筋 斜補強筋	16	0.92	0.46+ 0.46
			開口補強筋 縦補強筋	4	1.27	0.35+ 0.46+ 0.46
			開口補強筋 横補強筋	4	1.27	0.35+ 0.46+ 0.46

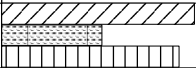
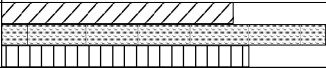
階 名 *		コメント																
BF		防液堤		個別No.	30													
リストNo.		倍数	コンクリート (4:FC-24, S=15)		型枠 (1:普通型枠)		鉄筋名称		本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部	端部	継手		
		1	$0.43 \times 1 = 0.43$		$5.72 \times 1 = 5.72$		SD10		$(28.15 \times 0.560 / 1000) \times 1 = 0.016$									
C	0.43		5.200x0.150x0.550x1		(X-H) (X) 5.20x (H) 0.55x2 = 5.72		横主筋 通し筋		1	5.20			5.20					
F	5.72	F/C 13.30					縦主筋 通し筋		27	0.85			0.55		0.30			
B	0.021	B/C 0.049					SD13		$(5.20 \times 0.995 / 1000) \times 1 = 0.005$									
							端部横補強筋		1	5.20			5.20					

物 件 名 称	積 算 No.	階 数	建 築 面 積	延 床 面 積	印刷日	
令和7年度 上原水源池非常用発電機室建設工事 - 総合計	2502-01521-躯	0B 1F 0P	61.56 m ²	61.56 m ²	ページ	36

躯体内訳計算書（算出根拠）－ 雑 】－ No. 1													*基礎部					
階 名			コメント															
BF			機械基礎				個別No.40											
リストNo.		倍数	コンクリート (25・F0-24, S=15)				型 枠 (1:普通型枠)		鉄筋名称		本数	長さ	圧接	溶接	基本長	端部	端部	継手
		1	4.10x1 = 4.10				5.22x1 = 5.22		SD13		(219.17x0.995/1000)x1=0.218							
C 4.10			5.200x2.250x0.350x1				(X・H) (X) 5.20x (H) 0.35x2 = 3.64		横筋		27	3.73			2.95+		0.39+	0.39
F 5.22 F/C 1.27							(Y・H) (Y) 2.25x (H) 0.35x2 = 1.58		縦筋		13	6.68			5.90+		0.39+	0.39
B 0.218 B/C 0.053									つなぎ筋		2	15.81			14.90		0.91	

物 件 名 称	積 算 №	階 数	建 築 面 積	延 床 面 積	印刷日	
令和7年度 上原水源池非常用発電機室建設工事 - 総合計	2502-01521-躯体	0B 1F 0P	61.56 m ²	61.56 m ²	ページ	37

【躯体チェックリストー総括数量】

区 分	数 量				歩 掛 り			細太比(%)		構 成 比	(%)
	コンクリート(C)	型枠(F)	鉄筋(B)	継手(P)	F/C	B/C	P/B	13以下	13超		
総 合 計	95.76	559.00	12.129	135.0	5.84	0.127	11.1	75	25		
基 礎 部	43.45	133.42	5.113	21.0	3.07	0.118	4.1	73	27		(C) 45 (F) 24 (B) 42
地 下 部											(C) (F) (B)
地 上 部	52.31	425.58	7.016	114.0	8.14	0.134	16.2	77	23		(C) 55 (F) 76 (B) 58

【躯体チェックリストー面積当たり数量】

区 分	延 床 面 積 当 た り				
	C/S	F/S	B/S	使用値(S)	当該面積
総 合 計	1.56	9.08	0.197	61.56	延床
基 礎 部	0.71	2.17	0.083	61.56	基礎延床
地 下 部					地下延床
地 上 部	0.85	6.91	0.114	61.56	地上延床

【土工チェックリスト】

	掘削土量	根 切 り	鋤 取 り	埋戻土量	根切り土	搬 入 土	盛 土 量	根切り土	搬 入 土	不用土量	山 止 め
算 出 数 量	112.33	112.33		62.94	62.94					49.39	
/基礎延床面積 (61.56 m ²)	1.82	1.82		1.02	1.02					0.80	

	掘削面積	根 切 り	鋤 取 り	床付面積
算 出 数 量	99.72	99.72		47.71
/基礎延床面積 (61.56 m ²)	1.62	1.62		0.78

物 件 名 称	積 算 №	階 数	建 築 面 積	延 床 面 積	印刷日
令和7年度 上原水源地非常用発電機室建設工事 - 総合計	2502-01521-躯体	0B 1F 0P	61.56 m ²	61.56 m ²	ページ 38

【躯体チェックリスト-部位別数量】

区分	部 位	数 量				歩 掛 り			細太比(%)		構 成 比	(C) (F)
		コンクリート(C)	型枠(F)	鉄筋(B)	継手(P)	F/C	B/C	P/B	13以下	13超		
総合計	独立基礎											(C) (F) (B)
	布基礎	9.21	19.16	0.432		2.08	0.047		100			(C) 10 (F) 3 (B) 4
	底盤	0.21	0.58	0.025		2.76	0.119		100			(C) (F) (B)
	基礎梁	11.42	65.55	2.028	21.0	5.74	0.178	10.4	51	49		(C) 12 (F) 12 (B) 17
	基礎小梁	1.81	10.36	0.292		5.72	0.161		39	61		(C) 2 (F) 2 (B) 2
	柱	12.60	84.12	2.040	72.0	6.68	0.162	35.3	49	51		(C) 13 (F) 15 (B) 17
	梁	7.52	42.06	1.062	36.0	5.59	0.141	33.9	41	59		(C) 8 (F) 8 (B) 9
	小梁	1.79	11.74	0.223	6.0	6.56	0.125	26.9	30	70		(C) 2 (F) 2 (B) 2
	床版	26.87	95.07	3.049		3.54	0.113		100			(C) 28 (F) 17 (B) 25
	壁	20.23	225.14	2.760		11.13	0.136		100			(C) 21 (F) 40 (B) 23
	階段											(C) (F) (B)
	その他	4.10	5.22	0.218		1.27	0.053		100			(C) 4 (F) 1 (B) 2
基礎部	独立基礎											(C) (F) (B)
	布基礎	9.21	19.16	0.432		2.08	0.047		100			(C) 21 (F) 14 (B) 8
	底盤	0.21	0.58	0.025		2.76	0.119		100			(C) (F) (B)
	基礎梁	11.42	65.55	2.028	21.0	5.74	0.178	10.4	51	49		(C) 26 (F) 49 (B) 40
	基礎小梁	1.81	10.36	0.292		5.72	0.161		39	61		(C) 4 (F) 8 (B) 6
	柱	2.16	14.40	0.372		6.67	0.172		39	61		(C) 5 (F) 11 (B) 7
	梁											(C) (F) (B)
	小梁											(C) (F) (B)
	床版	13.23	3.07	1.559		0.23	0.118		100			(C) 30 (F) 2 (B) 30
	壁	1.31	15.08	0.187		11.51	0.143		100			(C) 3 (F) 11 (B) 4
	階段											(C) (F) (B)
	その他	4.10	5.22	0.218		1.27	0.053		100			(C) 9 (F) 4 (B) 4

No.	名 称	形状寸法	単位	数量									
	直接仮設工事												
	水盛りりかた	RC造	建㎡	61.56									
	墨出し	RC造(躯体・仕上)	延㎡	61.56									
	現寸型板	RC造	延㎡	61.56									
	外部枠組本足場(手すり先行式)	高さ12m未満 建地幅600mm 期間3箇月	架㎡	200.76									
	最上部安全手摺	枠組本足場用 期間3箇月	架m	41.44									
	垂直養生	養生シート張 期間3箇月	架㎡	200.76									
	内部枠組仕上げ足場	階高4.0~5.7m 期間1箇月	床㎡	61.56									
	コンクリート足場	期間1箇月	建㎡	61.56									
	養生	RC造(躯体・仕上)	延㎡	61.56									
	整理清掃	RC造	延㎡	61.56									
	竣工時清掃	RC造	延㎡	61.56									
	計												

No.	名 称	形状寸法	単位	数量									
	躯体関連												
						軒先							
	フカシコンクリート	スラブ、壁、立上り FC-24N/mm2 スランブ°18	m3	4.88		0.09 0.06	0.68	2.78	0.24	スラブ° 1.03			4.88
	外部 打放型枠	B種	m2	157.92		4.35 2.73	138.98	11.86					157.92
	内部 打放型枠	B種	m2	151.75			138.39	HD 4.32	巾木 9.04				151.75
	軒天 打放型枠	C種	m2	33.93									
	スラブ° 打放型枠	C種	m2	76.61			75.56	1.05					76.61
	開口箱抜き	躯体より											
	打継目地棒		m	29.58									
	化粧目地棒	軒先	m	41.68									
	化粧目地棒	壁	m	99.81		70.73	29.08						99.81
	計												

No.	名 称	形状寸法	単位	数量									
	防水工事												
	(外 部)												
	ベントナイト止水材	12x28	m	29.58									
	壁 打継目地シーリング*	PU-2 20x15	m	29.58									
	外壁 化粧目地シーリング*	縦 PU-2 20x15	m	70.73									
	外壁 化粧目地シーリング*	横 PU-2 20x15	m	29.08									
	金建廻り シーリング*	MS-2 15x10	m	15.38									
	金建廻り シーリング*	MS-2 10x5	m	3.60									
	計												

No.	名 称	形状寸法	単位	数量									
	屋根工事												
	屋根 横葺き	t0.4 フッ素樹脂塗装鋼板	m2	102.91									
	ルーフィングシート	ゴムアスファルト系	m2	102.91									
	硬質木片セメント板	t25	m2	102.91									
	金属タルキ	t1.0 亜鉛メッキ	m2	102.91									
	棟包み	t0.4 屋根共材	m	12.80									
	軒先唐草	t1.5 アルミ押出材	m	25.60									
	ケラバ唐草	屋根共材	m	16.08									
	ケラバ水切り	t0.4 屋根共材	m	16.08									
	雪止めアングル 1段	L-50x50x4 亜鉛メッキ品	m	25.60									
	荷揚げ運搬		式	1.00									
	計												

No.	名 称	形状寸法	単位	数量								
	左官工事											
	(外 部)											
	屋根 コンクリート直均し	木片セメント下	m2	102.91								
	犬走り、ハンド'ホール床 コンクリート直均し	素地	m2	4.04		2.89	1.15					4.04
	軒先 打放し面補修	B種	m2	7.08		4.35	2.73					7.08
	軒天 打放し面補修	B種 吹付下	m2	33.93								
	壁 打放し面補修	B種 吹付下	m2	138.98								
	基礎 打放し面補修	B種	m2	11.86								
	金建廻り 充填モルタル	防水剤入	m	15.38								
	(内 部)											
	床 コンクリート均し	コン面	m2	58.62								
	床 (ハンド'ホール) コンクリート直均し	コン面	m2	0.81								
	巾木、 打放し面補修	H=300	m	30.12								
	壁(ハンド'ホール) 打放し面補修	B種	m2	4.32								
	スラブ'(ハンド'ホール) 打放し面補修	C種	m2	1.05								
	計											

No.	名 称	形状寸法	単位	数量									
	鋼製建具												
	<ステンレス製建具>												
	GB-1 ステンレス枠ガラスブロック窓	W690xH1000 水切り 防火仕様	ヶ所	1.00									
	取付調整費	下請け諸経費・法定福利費共	式	1.00									
	運搬費		式	1.00									
	<鋼製建具>												
	SD-1 大型両開きフラッシュ戸	W3,000xH3,000 防火仕様 水切り、沓摺、標準金物一式	ヶ所	1.00									
	取付調整費	下請け諸経費・法定福利費共	式	1.00									
	運搬費		式	1.00									
	<ガラス>												
	ガラスブロック	145x145x95 目地シール共	個	24.00									
	クリーニング	片面	m2	0.69									
	計												

No.	名 称	形状寸法	単位	数量									
	塗装工事												
	(外 部)												
	軒天 複層塗材 RE	打放し面	m2	33.93									
	外壁、軒先 複層塗材 RE	打放し面	m2	146.06				4.35	2.73	138.98			146.06
	建具 耐候性塗料塗り	DP1級	m2	22.50									
	計												

No.	名 称	形状寸法	単位	数量									
	内外装工事												
	(内 部)												
	天井、梁 グラスウール吸音材	t25 ガラスクロス張り	m2	75.56									
	壁、梁 グラスウール吸音材	t25 ガラスクロス張り	m2	138.39									
	巾木取り合い 見切端末処理		m	29.28									
	計												

[illegible]

積 算		外部拾い							備考
	名称	摘要	計 算 式						
	屋根 フツッ……	t0.4							
	ゴムアス								
	硬質木片 t25		4.02	12.80	2.00		102.91	0.010	1.03
	コン直均し								
	増し打ち t10								
	金属タルキ	t1.0 @490							
	雪止めアングル		12.80	1.00	2.00		25.60		
	軒先唐草								
	複層塗材	H170							
	打放								
	補修		12.80	1.00	2.00		25.60	0.17x0.02	0.09
	フカン t20								
	ケラバ唐草								
	複層塗材								
	打放	H170	4.02	2.00	2.00		16.08	0.17x0.02	0.06
	補修								
	フカン t20								

積 算

	名称	摘要	計 算 式						備考
	棟包み								
			12.80			12.80			
	軒天								
	複層塗材		0.89	12.80	2.00	22.78			
	補修		0.89	3.13	4.00	11.14			
	打ち放し					33.93	0.020	0.68	
	フカン t20								
	外壁								
	複層塗材 RE		4.33	11.02	2.00	95.43			
	補修		4.33	5.92	2.00	51.27			
	打ち放し		0.88	5.92	0.50	5.21			
	フカン t20		(3.00)	3.00	1.00	(9.00)			
			(1.00)	0.69	1.00	(0.69)			
			(0.90)	1.80	2.00	(3.24)			
						138.98	0.020	2.78	

積 算

	名称	摘要	計 算 式						備考
	基礎								
	補修		0.35	11.02	2.00	7.71			
	打ち放し		0.35	5.92	2.00	4.14			
	フカシ t20					11.86	0.020	0.24	
	誘発化粧目地	縦	4.33	1.00	15.00	64.95			
	シール PU-2 20x10		0.88	2.00	8.00	14.08			
	ボンドブレイカー		(3.00)	2.00	1.00	(6.00)			
			(0.90)	1.00	1.00	(0.90)			
			(1.00)	2.00	1.00	(2.00)			
			0.15	2.00	2.00	0.60			
						70.73			
	誘発化粧目地	横	11.02	1.00	2.00	22.04			
	シール PU12 20x10		5.92	1.00	2.00	11.84			
			(3.00)	1.00	1.00	(3.00)			
			(1.80)	1.00	1.00	(1.80)			
						29.08			

積 算

	名 称	摘 要	計 算 式						備 考
	打継目地								
	シール PU-2 20x10		11.02	1.00	2.00	22.04			
	ペント止水板		5.92	1.00	2.00	11.84			
	12x28		(3.00)	1.00	1.00	(3.00)			
			(1.30)	1.00	1.00	(1.30)			
						29.58			
	軒先水切り目地								
	端末目地		12.80	1.00	2.00	25.60			
			4.02	2.00	2.00	16.08			
						41.68			
	犬走コンこて								
			0.85	3.40	1.00	2.89			
	ハンドホールカバー		1.00			1.00			
	天端コン直均し								
			1.10	1.30	1.00	1.43			
			(3.14)	0.09	1.00	(0.28)			
						1.15			

積 算

	名称	摘要	計 算 式						備考
	外部枠組足場								
	W600		4.74	12.80	2.00	121.34			
	養生		4.74	7.92	2.00	75.08			
			0.88	4.92	1.00	4.33			
						200.76			
	手すり		12.80	1.00	2.00	25.60			
			7.92	1.00	2.00	15.84			
						41.44			
	脚立足場								
		内部				61.56			

躯体 建具積算

[illegible]

数 量 計 算 書

配水管 φ16										
名	称	規	格	計	算	式	単	位	数	量
資	材									
				①		切管				
HIVP 直管										
		φ 16×4.0m		6		2		本		8
HIVP TS エルボ										
		φ 16×45°		4				本		4
HIVP TS ソケット										
		φ 16		6				個		6
伸縮継手										
		φ 16		2				個		2

φ 16mm切管集計表 (HIVP)														
切 管							組 合 せ 表				計 (m)	残管 (m)	切断 (口)	溝切り (口)
切 管	①						1	0.50	2.62	0.57	3.69	0.31	3	
	0.50						2	1.62	0.50		2.12	1.88	2	
	2.62						3							
	0.57						4							
	1.62						5							
	0.50						6							
							7							
							8							
							9							
							10							
							11							
							12							
							13							
							14							
							15							
							16							
							17							
							18							
							19							
							20							
							21							
							22							
							23							
							24							
							25							
							26							
							27							
							28							
							29							
							30							
							31							
							32							
							33							
	5.81						34							
	総乙切管延長							計				5.81	2.19	5
5.81														

数 量 計 算 書

配水管 φ 16										
名	称	規	格	計	算	式	単	位	数	量
労務				①						
HIVP布設工				29.81			m		29.81	
塩ビ管切断工				5 + 2			口		7	
TS継手工				エルボ						

φ16 土工集計表

[illegible]

土工計算書

土 工 図		
場内 DP=0.60 (掘削) 0.60 管径 φ 16 管外径 φ 22 土工延長 29.81 m 掘削幅 0.60 m 土被り 0.71 m 基礎厚 m 管上厚 m 機械掘削 0.71 (復旧) 0.60 発生土 0.51 再生砂 φ 16 0.20 0.71		
名 称	計 算 式	数 量
舗装版切断工 (As t≤10cm)		m
濁水処理工		m ³
舗装版取壊掘削積込工 (As t≤10cm)		m ²
機械掘削積込工	0.60 × 0.71 × 29.81	12.70 m ³
機械埋戻工 (再生砂)	(0.60 × 0.20 - π/4 × 0.02 × 0.02) × 29.81	3.57 m ³
機械埋戻工 (良質発生土)	(0.60 × 0.51) × 29.81	9.12 m ³
路盤工 t=20cm		m ²
上層路盤工 t=17cm		m ²
アスファルト舗装工 (機械・歩道・再密As・t=3cm)		m ²
残土処分工 (土砂)	12.70 - 9.12 / 0.90	2.57 m ³
残土処分工 (A s)		m ³

令和7年度 上原水源地非常用発電機室建設土木工事

電気設備 数量調書

- 1 電灯設備 電灯分岐
- 2 電灯設備 コンセント分岐

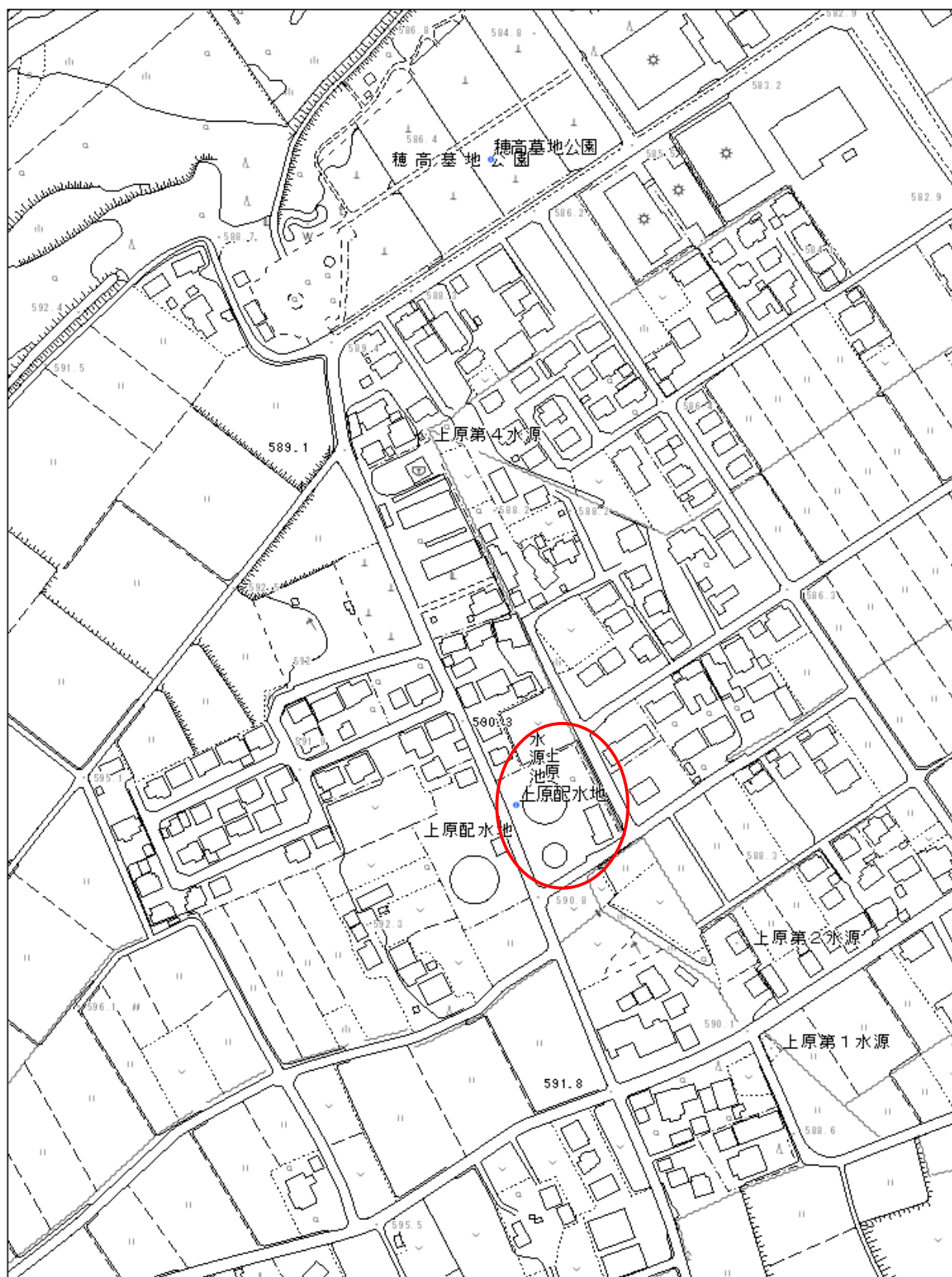
数量算出表

[illegible]

数量算出表

[illegible]

位置図



9 防水工事	1アスファルト防水	耐火構造以外の目地及び隙間の処理 ※ パネル製造所の仕様による (8.5.3)(8.5.4) パネル幅の最小限度 (mm) (8.5.3)(8.5.4) ・ 300未満 (・ 図示) パネル相互の目地幅 (mm) (8.5.3)(8.5.4) 長辺の目地幅 ・ 10以上 ・ 図示による 短辺の目地幅 ・ 15以上 ・ 図示による 出隅及び入隅のパネル接合部の伸縮目地の目地幅 (mm) (8.5.3)(8.5.4) ※ 16程度 (シーリング材を充填) ・ 図示による 清堀及び開口部の措置 (8.5.5) やむを得ず設備開口等を設ける場合のパネルの開口寸法等の限度 ・ 図示による ・	2改質アスファルトシート防水	保護層等の施工 (9.2.5) 平場の保護コンクリートの厚さ (9.2.5) こて仕上げ ※ 水下 80mm以上 ・ 床タイル張り ※ 水下 60mm以上 ・ 立上り部の保護工法 (9.2.5) ・ 乾式保護材 乾式保護材の材料 (・) (9.2.2) ・ コンクリート押え ・ モルタル押え (屋内等) ・ れんが押え (・ 図示) れんがの材料 ・ JIS R 1250 (普通れんが及び化粧れんが) (9.2.2) 屋上排水溝の設置 (9.2.5) ・ 図示による ・	4塗膜防水	防水層の種類 (9.5.3)(表 9.5.1)(表 9.5.2) <table><tr><th rowspan="2">種 別</th><th rowspan="2">施工箇所</th><th colspan="2">仕上塗料</th><th rowspan="2">保護層</th></tr><tr><th>種 類</th><th>使用量</th></tr><tr><td>・ X-1</td><td></td><td>・</td><td>※ 製造所の仕様による</td><td></td></tr><tr><td>・ X-2</td><td></td><td>・</td><td>※ 製造所の仕様による</td><td></td></tr><tr><td>・ Y-1</td><td>・ 地下外壁防水 ・</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ Y-2</td><td>・ 屋内防水 ・</td><td></td><td></td><td>・</td></tr></table> ウレタンゴム系塗膜防水 X-1 (絶縁工法) の脱気装置の種類及び設置数量 (9.5.3) 種類 ※ 主材料の製造所の仕様 ・ 設置数量 ※ 主材料の製造所の仕様 ・ 個 防水層の下地 (壁及び天井) (9.6.4) ※ コンクリート打放し仕上げ (標仕 表6.2.4のB種) ・ 下地処理 (9.6.4) コンクリートの打継箇所の処理 ※ 標仕9.6.4(2)(7)による 標仕9.6.4(2)(イ)及び(ウ)以外の下地処理 ・ 図示による ・ 材料 (9.7.2) 種類及び施工箇所 ※下表以外は、標仕 表9.7.1による ただし、外壁タイル接着剤張りの目地の場合のシーリングは11章に、カーテンウォール目地の場合のシーリングは17章による <table><tr><th>施工箇所</th><th>シーリング材の種類 (記号)</th></tr><tr><td>打継目地、誘発目地</td><td>ポリサルファイド系 (PS-2)、ポリウレタン系 (PU-2)</td></tr><tr><td>建具・金属取合い</td><td>変性シリコーン系 (MS-2)</td></tr></table> 仕上げを行わない施工箇所 () シーリング材の目地寸法 (9.7.3) ※ 標仕9.7.3(1)による ・ 接着性試験 (9.7.5) ※ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ・ FRP系塗膜防水 ・ 適用する (メーカー仕様による) ※ 適用しない 超速硬化ウレタンゴム系塗膜防水 ・ 適用する (・ 高伸張形 ・ 高強度形) (メーカー仕様による) ※ 適用しない ※ 受注者及び施工業者と連名で、保証書を提出すること。 ・ アスファルト防水 保証期間 10年 ・ シート防水 保証期間 10年 ・ 塗膜防水 保証期間 10年 ・ 超速硬化ウレタンゴム系塗膜防水 保証期間 15年 ・ FRP防水 保証期間 10年 ・ ステンレス防水 保証期間 10年	種 別	施工箇所	仕上塗料		保護層	種 類	使用量	・ X-1		・	※ 製造所の仕様による		・ X-2		・	※ 製造所の仕様による		・ Y-1	・ 地下外壁防水 ・				・ Y-2	・ 屋内防水 ・			・	施工箇所	シーリング材の種類 (記号)	打継目地、誘発目地	ポリサルファイド系 (PS-2)、ポリウレタン系 (PU-2)	建具・金属取合い	変性シリコーン系 (MS-2)	4内壁空積工法	石材の厚さ (mm) ・ (10.3.2) 石裏面処理 ・ 適用する ・ 適用しない 裏打ち処理 ・ 適用する ・ 適用しない 下地ごしらえ ※ あと施工アンカー 横筋流し工法 (10.3.3) ・ 流し筋工法 ・ あと施工アンカー工法 目地 一般目地 目地幅 (mm) ※ 6以上 ・ (10.3.3) ・ 適用する 伸縮調整目地 位置 ※ 標仕 表11.1.1による ・ 適用しない ・ 図示による シーリング材の目地寸法 ※ 幅・深さ共 10mm以上 ・ 図示による 受金物 材質 ※ ステンレス (SUS304) 製 ・ (10.2.2) 形状及び寸法 ※ L=75×75×6 (mm) (・ 長さ=100mm ・ 長さ=150mm) アンカーの材質及び寸法 (10.2.2) 材質：※ SS400 ・ 寸法： あと施工アンカーの種類、材質及び寸法 種類： 材質： 寸法： 上記以外の金物の材質、形状及び寸法 ・ 図示による ・ 石材の厚さ (mm) ・ (10.4.2) 石裏面処理 ・ 適用する ・ 適用しない 裏打ち処理 ・ 適用する ・ 適用しない 下地ごしらえ ※ あと施工アンカー 横筋流し工法 (10.4.3) ・ あと施工アンカー工法 目地 一般目地 目地幅 (mm) ※ 6以上 ・ (10.4.3) ・ 適用する 伸縮調整目地 位置 ※ 6mm程度と シーリング材の目地寸法 ※ 幅・深さ共 10mm以上 ・ 図示による 外壁乾式工法的方式による金物の種類、形状、寸法等 (10.2.2) ※ 標仕10.2.4による 方式 ・ スライド方式 ・ ロッキング方式 ・ 図示による アンカーの材質及び寸法 (10.2.2) 材質：※ ステンレス (SUS304) 製 ・ 寸法： あと施工アンカーの種類、材質及び寸法 種類： 材質： 寸法： 上記以外の金物の材質、形状及び寸法 ・ 図示による ・ 石材の厚さ (mm) ・ (10.5.2) だば用の穴の位置 ※ 標仕10.5.2(2)(7)による ・ 図示による 裏打ち処理 ・ 適用する ・ 適用しない 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 (10.5.3) ・ 図示による ・ 目地 一般目地 目地幅 (mm) ※ 8以上 ・ (10.5.3) ・ 適用する (※ 標仕9.7による ・ 図示) ・ 適用しない 石材の厚さ (mm) 床 ()、階段 () (10.6.2)(10.6.3) 床石張り (10.6.2) 浸透性吸水防止剤 ・ 適用する ・ 適用しない 石裏面処理 ・ 適用する ・ 適用しない 裏打ち処理 ・ 適用する ・ 適用しない 階段張り (10.6.3) 石裏面処理 ・ 適用する ・ 適用しない 目地 一般目地 目地幅 (mm) ・ 図示による (10.6.2)(10.6.3) ・ 適用する 伸縮調整目地 位置 ※ 床面30㎡程度ごと、細長い通路の場合6㎡程度ごと 及び他部材との取り合い部 ・ 図示による シーリング材の目地寸法 ※ 幅・深さ共 10mm以上 ・ 図示による 7 笠木、甲板等の石張り (10.7.2)(10.2.2) 取り付け方法 ・ 湿式工法 ・ 乾式工法 湿式工法の取付け金物 ・ 標仕10.2.2(1)による ・ 図示による 乾式工法の取付け金物 ・ 標仕10.2.2(2)による ・ 図示による 方式 ・ スライド方式 ・ ロッキング方式 特殊部位用金物 ・ 標仕10.2.2(3)による ・ 図示による ファスナー ・ 図示による アンカーの材質及び寸法 (10.2.2) 湿式工法の材質：※ ステンレス (SUS304) 製 ・ 寸法： 乾式工法の材質：※ SS400 ・ 寸法： あと施工アンカーの種類、材質及び寸法 種類： 材質： 寸法： 上記以外の金物の材質、形状及び寸法 ・ 図示による ・ 石材の厚さ (mm) ・ (10.7.2) 石裏面処理 ・ 適用する ・ 適用しない 乾式工法の場合の取付け代 ※ 標仕10.5.3(2)による ・ 石裏の補強用モルタル ・ 適用する ・ 適用しない																																																																																																																																																				
		種 別		施工箇所	仕上塗料				保護層																																																																																																																																																																																				
種 類	使用量																																																																																																																																																																																												
・ X-1		・	※ 製造所の仕様による																																																																																																																																																																																										
・ X-2		・	※ 製造所の仕様による																																																																																																																																																																																										
・ Y-1	・ 地下外壁防水 ・																																																																																																																																																																																												
・ Y-2	・ 屋内防水 ・			・																																																																																																																																																																																									
施工箇所	シーリング材の種類 (記号)																																																																																																																																																																																												
打継目地、誘発目地	ポリサルファイド系 (PS-2)、ポリウレタン系 (PU-2)																																																																																																																																																																																												
建具・金属取合い	変性シリコーン系 (MS-2)																																																																																																																																																																																												
改質アスファルトルーフィングの種類及び厚さ (9.2.2) ※ 標仕 表9.2.3及び表9.2.4による ・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ・ 材料構成による区分 ・ R種 ・ N種 厚さ ・ mm以上 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングの種類及び厚さ (9.2.2) ※ 標仕 表9.2.5及び表9.2.6による ・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ・ 材料構成による区分 ・ R種 ・ N種 厚さ ・ mm以上 押え金物の材質及び形状寸法 (9.2.2) ※ アルミニウム製 L=30×15×2.0mm程度 ・ 立上り部への断熱材及び絶縁シートの設置 (表 9.2.4)(表 9.2.6) ・ 適用する ・ 適用しない 屋根露出防水 (9.2.2)(9.2.3)(表 9.2.7)(表 9.2.8) <table><tr><th>種 別</th><th>施工箇所</th><th>断熱材</th><th>仕上塗料 (種類)</th><th>仕上塗料 (使用量)</th></tr><tr><td>・ D-1</td><td></td><td rowspan="3">・</td><td rowspan="3">・</td><td rowspan="3">※ 製造所の仕様による</td></tr><tr><td>・ D-2</td><td></td></tr><tr><td>・ D-3</td><td></td></tr><tr><td>・ D-4</td><td></td><td>(厚さ)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ D I-1</td><td></td><td>・ mm</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ D I-2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 改質アスファルトルーフィングの種類及び厚さ (9.2.2) ※ 標仕 表9.2.3及び表9.2.8による ・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ・ 材料構成による区分 ・ R種 ・ N種 厚さ ・ mm以上 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングの種類及び厚さ (9.2.2) ※ 標仕 表9.2.7及び表9.2.8による ・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ・ 材料構成による区分 ・ R種 ・ N種 厚さ ・ mm以上 押え金物の材質及び形状寸法 (9.2.2) ※ アルミニウム製 L=30×15×2.0mm程度 ・ 絶縁工法及び断熱絶縁工法の脱気装置の種類及び設置数量 (9.2.3) 種類 ※ アスファルトルーフィング類の製造所の指定 ・ 設置数量 ※ アスファルトルーフィング類の製造所の指定 ・ 個 屋内防水 (9.2.2)(9.2.3)(表 9.2.9) <table><tr><th>種 別</th><th>施工箇所</th><th>種 別</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>・ E-1</td><td></td><td>・ E-1</td><td></td></tr></table> 保護層 ・ 設ける (・ 図示) (9.2.3) ・ 設けない E-1の工程3を行う場合の部位 (表 9.2.9) ※ 貯水槽、浴槽等の常時水に接する部位 ・ 施工 (9.2.4) 防水層の下地のモルタル塗り (9.2.4) ・ 適用する (施工範囲 ・ 図示) ・ 適用しない 防水層の下地、立上りコンクリート打放し仕上げ (9.2.4) ※ 標準標仕 表6.2.4のB種 ・ 絶縁断熱工法のルーフトレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 (9.2.4) ・ 図示による ・	種 別	施工箇所	断熱材	仕上塗料 (種類)	仕上塗料 (使用量)	・ D-1		・	・	※ 製造所の仕様による	・ D-2		・ D-3		・ D-4		(厚さ)			・ D I-1		・ mm			・ D I-2					種 別	施工箇所	種 別	施工箇所	・ E-1		・ E-1		改質アスファルトルーフィングの種類及び厚さ (9.3.3) ※ 標仕 表9.3.1から表9.3.3による ・ 粘着層付改質アスファルトルーフィングの種類及び厚さ ※ 標仕 表9.3.2から表9.3.3による ・ 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングの種類及び厚さ ※ 標仕 表9.3.2から表9.3.3による ・ 押え金物の材質及び形状寸法 ※ アルミニウム製 L=30×15×2.0mm程度 ・ 屋根露出防水水絶縁工法、屋根露出防水水絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※ アスファルトルーフィング類の製造所の指定 ・ 設置数量 ※ アスファルトルーフィング類の製造所の指定 ・ 個 防水層の種類 (9.4.2～9.4.4)(表 9.4.1)(表 9.4.2) <table><tr><th>種 別</th><th>施工箇所</th><th>可塑性移行防止シートの材質</th><th>断熱材</th><th>歩行の仕様</th><th colspan="2">仕上塗料</th></tr><tr><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>種類</th><th>使用量</th></tr><tr><td>・ S-F1</td><td></td><td rowspan="4"></td><td rowspan="4"></td><td>※非歩行用 ・ 軽歩行用</td><td>・</td><td>※ 製造所の仕様による</td></tr><tr><td>・ S-F2</td><td></td><td>・ 非歩行用 ・ 軽歩行用</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ S-M1</td><td></td><td>※非歩行用 ・ 軽歩行用</td><td>・</td><td>※ 製造所の仕様による</td></tr><tr><td>・ S-M2</td><td></td><td>・ 非歩行用 ・ 軽歩行用</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ SI-F1</td><td></td><td rowspan="4">(種類) ・ mm (厚さ) ・ mm</td><td rowspan="4"></td><td>・</td><td>・</td><td>※ 製造所の仕様による</td></tr><tr><td>・ SI-F2</td><td></td><td>・</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ SI-M1</td><td></td><td>・</td><td>・</td><td>※ 製造所の仕様による</td></tr><tr><td>・ SI-M2</td><td></td><td>・</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ SI-M2</td><td></td><td>・ 発砲ポリイソシレートシート ・</td><td>・ mm</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 屋内防水層の種類 (9.4.2～9.4.4)(表 9.4.3) <table><tr><th rowspan="2">種 別</th><th rowspan="2">施工箇所</th><th colspan="3">保護層</th></tr><tr><th colspan="2">平場のモルタル塗り</th><th>立上り部の保護モルタル塗りの厚さ</th></tr><tr><th></th><th></th><th>塗厚 (mm)</th><th>工法</th><th></th></tr><tr><td>・ S-C1</td><td>・</td><td>・</td><td>・ 床塗り ・ 下地モルタル塗り</td><td>※ 7mm以下 ・</td></tr></table> ルーフィングシートの種類及び厚さ (9.4.2) ※ 標仕 表9.4.1から表9.4.3による ・ 固定金具の材質及び形状 (9.4.2) 材質 ※ 防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの鋼板の片面及び両面に樹脂を積層加工したもの ・ 厚さ (mm) ※0.4以上 ・ 接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量 (9.4.3) 種類 ※ ルーフィングシートの製造所の指定 ・ 設置数量 ※ ルーフィングシートの製造所の指定 ・ 個 断熱工法 (SI-M1、SI-M2の場合) の防湿用フィルム (表 9.4.2) ・ 設置する ・ 設置しない 接着工法の場合のPCコンクリート部材防水下地の目地処理 (9.4.4) ・ 行う (・ 図示) ・ 行わない PCコンクリート下地の入隅部の増し張り (S-F1、SI-F1の場合) (9.4.4) ・ 行う (・ 図示) ・ 行わない 機械的固定方法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け (9.4.4) 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ・ 図示による ・	種 別	施工箇所	可塑性移行防止シートの材質	断熱材	歩行の仕様	仕上塗料							種類	使用量	・ S-F1				※非歩行用 ・ 軽歩行用	・	※ 製造所の仕様による	・ S-F2		・ 非歩行用 ・ 軽歩行用			・ S-M1		※非歩行用 ・ 軽歩行用	・	※ 製造所の仕様による	・ S-M2		・ 非歩行用 ・ 軽歩行用			・ SI-F1		(種類) ・ mm (厚さ) ・ mm		・	・	※ 製造所の仕様による	・ SI-F2		・			・ SI-M1		・	・	※ 製造所の仕様による	・ SI-M2		・			・ SI-M2		・ 発砲ポリイソシレートシート ・	・ mm				種 別	施工箇所	保護層			平場のモルタル塗り		立上り部の保護モルタル塗りの厚さ			塗厚 (mm)	工法		・ S-C1	・	・	・ 床塗り ・ 下地モルタル塗り	※ 7mm以下 ・	10石工事	1 施工 (10.1.3) 2 石材等 (10.2.1)(表 10.2.1)(表 10.2.2) <table><tr><th>施工箇所</th><th>岩石の種類</th><th>形状及び寸法</th><th>表面仕上げの種類</th><th>バフ仕上げの有無</th><th>備考</th></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・ 図示による</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> テラズブロック (10.2.1)(表 10.2.1)(表 10.2.2) <table><tr><th>施工箇所</th><th>種石の種類</th><th>種石の大きさ (mm)</th><th>形状による区分</th><th>仕上り面による区分</th><th>寸法</th><th>表面仕上げの種類</th><th>備考</th></tr><tr><td></td><td>※ 大理石</td><td>※ 1.5～12</td><td>・ 平もの</td><td>・ 片面</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>・ 花崗岩</td><td>・</td><td>・ 役もの</td><td>・ 両面</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> テラズタイル (10.2.1)(表 10.2.1)(表 10.2.2) <table><tr><th>施工箇所</th><th>種石の種類</th><th>種石の大きさ (mm)</th><th>寸法による区分</th><th>表面仕上げの種類</th><th>備考</th></tr><tr><td></td><td>※ 大理石</td><td>※ 1.5～12</td><td>・ 300×300</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>・ 花崗岩</td><td>・</td><td>・ 400×400</td><td></td><td></td></tr></table> 取り付け用モルタル、既調合の目地用モルタル、浸透性吸水防止剤、石裏面処理材、裏打ち処理材、金物の固定に使用する充填材料 (10.2.3) ※ 専門工事業者の指定する製品 ・ 受金物 材質 ※ ステンレス (SUS304) 製 ・ (10.2.2) 形状及び寸法 ※ L=75×75×6 (mm) (・ 長さ=100mm ・ 長さ=150mm) ・ アンカーの材質及び寸法 (10.2.2) 材質：※ SS400 ・ 寸法： あと施工アンカーの種類、材質及び寸法 種類： 材質： 寸法： 上記以外の金物の材質、形状及び寸法 ・ 図示による ・ ドレンパイプの材質 (10.2.3) ・ 樹脂ネット製パイプ クロスメッシュ巻き 25～35φ ・	施工箇所	岩石の種類	形状及び寸法	表面仕上げの種類	バフ仕上げの有無	備考	・	・	・ 図示による																施工箇所	種石の種類	種石の大きさ (mm)	形状による区分	仕上り面による区分	寸法	表面仕上げの種類	備考		※ 大理石	※ 1.5～12	・ 平もの	・ 片面					・ 花崗岩	・	・ 役もの	・ 両面				施工箇所	種石の種類	種石の大きさ (mm)	寸法による区分	表面仕上げの種類	備考		※ 大理石	※ 1.5～12	・ 300×300				・ 花崗岩	・	・ 400×400		
種 別	施工箇所	断熱材	仕上塗料 (種類)	仕上塗料 (使用量)																																																																																																																																																																																									
・ D-1		・	・	※ 製造所の仕様による																																																																																																																																																																																									
・ D-2																																																																																																																																																																																													
・ D-3																																																																																																																																																																																													
・ D-4		(厚さ)																																																																																																																																																																																											
・ D I-1		・ mm																																																																																																																																																																																											
・ D I-2																																																																																																																																																																																													
種 別	施工箇所	種 別	施工箇所																																																																																																																																																																																										
・ E-1		・ E-1																																																																																																																																																																																											
種 別	施工箇所	可塑性移行防止シートの材質	断熱材	歩行の仕様	仕上塗料																																																																																																																																																																																								
					種類	使用量																																																																																																																																																																																							
・ S-F1				※非歩行用 ・ 軽歩行用	・	※ 製造所の仕様による																																																																																																																																																																																							
・ S-F2				・ 非歩行用 ・ 軽歩行用																																																																																																																																																																																									
・ S-M1				※非歩行用 ・ 軽歩行用	・	※ 製造所の仕様による																																																																																																																																																																																							
・ S-M2				・ 非歩行用 ・ 軽歩行用																																																																																																																																																																																									
・ SI-F1		(種類) ・ mm (厚さ) ・ mm		・	・	※ 製造所の仕様による																																																																																																																																																																																							
・ SI-F2				・																																																																																																																																																																																									
・ SI-M1				・	・	※ 製造所の仕様による																																																																																																																																																																																							
・ SI-M2				・																																																																																																																																																																																									
・ SI-M2		・ 発砲ポリイソシレートシート ・	・ mm																																																																																																																																																																																										
種 別	施工箇所	保護層																																																																																																																																																																																											
		平場のモルタル塗り		立上り部の保護モルタル塗りの厚さ																																																																																																																																																																																									
		塗厚 (mm)	工法																																																																																																																																																																																										
・ S-C1	・	・	・ 床塗り ・ 下地モルタル塗り	※ 7mm以下 ・																																																																																																																																																																																									
施工箇所	岩石の種類	形状及び寸法	表面仕上げの種類	バフ仕上げの有無	備考																																																																																																																																																																																								
・	・	・ 図示による																																																																																																																																																																																											
施工箇所	種石の種類	種石の大きさ (mm)	形状による区分	仕上り面による区分	寸法	表面仕上げの種類	備考																																																																																																																																																																																						
	※ 大理石	※ 1.5～12	・ 平もの	・ 片面																																																																																																																																																																																									
	・ 花崗岩	・	・ 役もの	・ 両面																																																																																																																																																																																									
施工箇所	種石の種類	種石の大きさ (mm)	寸法による区分	表面仕上げの種類	備考																																																																																																																																																																																								
	※ 大理石	※ 1.5～12	・ 300×300																																																																																																																																																																																										
	・ 花崗岩	・	・ 400×400																																																																																																																																																																																										

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

						事業名	令和7年度 上原水源地非常用発電機室建設工事	縮尺 Non
						図面名称	上原水源地 特記仕様書(2)	図面番号 A-02
						事業主	安曇野市上下水道部上水道課	

目地

湿式工法の場合

一般目地

伸縮調整目地

乾式工法の場合

目地幅(mm)

※6以上

シーリング材

・適用する

・適用しない

位置

※標仕表11.1.1による

・図示による

※幅・深さ共10mm以上

・図示による

目地幅(mm)

※8以上

・適用する(※標仕9.7による)

・図示

・適用しない

石材の厚さ(mm)

※40

・

8

隔て板

11

タイル工事

1

伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地

位置

※標仕表11.1.1による

・図示による

(11.1.3)

2

見本焼、試験施工

見本焼

・行う

※行わない

試験張り

・行う

※行わない

(11.1.4)

3

セメントモルタルによるタイル張り

タイルの形状、寸法等

(11.2.2)(11.2.3)(11.2.6)

施工箇所	種類	形状寸法(mm)	吸水率区分	釉薬	役物	色	再生材適用	耐凍害性	耐滑り性	備考
			I類II類III類	施釉無釉	有無	標準特注	有無	有無	有無	
			・	・	・	・	・	・	・	
			・	・	・	・	・	・	・	
			・	・	・	・	・	・	・	

既調合モルタル

・既調合モルタルの製造所の仕様による

(11.2.3)

下地モルタル塗りのコンクリート素地面の下地処理方法

(11.2.6)

・目荒し工法(標仕15.3.4(4)による)

・MCR工法(標仕6.8による)

壁タイル張りの工法

(表11.2.3)

内外装タイル

・密着張り

・改良圧着張り

内装タイル以外のユニットタイル

・マスク張り

・モザイクタイル張り

タイルの形状、寸法等

(11.3.2~11.3.4)(11.3.7)

施工箇所	種類	形状寸法(mm)	吸水率区分	釉薬	役物	色	再生材適用	耐凍害性	耐滑り性	備考
			I類II類III類	施釉無釉	有無	標準特注	有無	有無	有無	
			・	・	・	・	・	・	・	
			・	・	・	・	・	・	・	
			・	・	・	・	・	・	・	

接着剤のホルムアルデヒド放散量

※F☆☆☆☆

(11.3.3)

外装タイルにおける目地詰め

・行う

・行わない

(11.3.3)(11.3.5)

目地のシーリング材

(11.3.4)

打継ぎ目地

※ポリウレタンシーリング材

・

ひび割れ誘発目地

※ポリウレタンシーリング材

・

伸縮調整目地

※変性シリコーンシーリング材

・

その他の目地

※変性シリコーンシーリング材

・

下地モルタル塗りのコンクリート素地面の下地処理方法

(11.3.5)

・目荒し工法(標仕15.3.4(4)による)

・MCR工法(標仕6.8による)

・

4

有機系接着剤によるタイル張り

12

木工事

1

施工一般

ホルムアルデヒド放散量

※標仕12.2.1(㊦)のいずれかによる

・

(12.2.1)

木材の品質

木材の現場における含水率

※A種・B種

※信州木材認証製品又は同等品(長野県産材)

・改修標仕6.5.2

・市販品

・保存処理木材を適用する箇所()

・間伐材等※1)：間伐材、林地残材又は小径木であること。

注1 間伐材、合板・製材工場から発生する端材等の残材、林地残材又は小径木の体積比割合が10%以上であること。

2

製材

・「製材の日本農林規格」による下地用製材

(12.2.1)(表12.2.1)

施工箇所	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理
		※2級	※A種・B種	・
		※2級	※A種・B種	・
		※2級	※A種・B種	・

・「製材の日本農林規格」による造作用製材

(12.2.1)(表12.2.1)

施工箇所	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理
		※上小節	※A種・B種	
見え掛り面		・	・	
見え掛り面以外		※小節以上	※A種・B種	
		・	※A種	

・「製材の日本農林規格」による広葉樹製材

(12.2.1)(表12.2.1)

施工箇所	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理
		※1等	※10%以下	・A種・B種
		・	・	
		※1等	※10%以下	・A種・B種
		・	・	

3

造作用集成材

・「製材の日本農林規格」以外の製材

(12.2.1)(表12.2.1)(表12.2.2)(12.3.2)

施工箇所	寸法(mm)	材面の品質	含水率	防虫処理
		造作材の場合(※A種・B種)	※A種・B種	・行う
		・	・	・行わない
		造作材の場合(※A種・B種)	・	・行う
		・	・	・行わない

・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材

(12.2.1)

施工箇所	品名	樹種名	寸法(mm)	見付け材面	見付け材面の品質
					※1等・2等
					※1等・2等

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材

(12.2.1)

施工箇所	品名	樹種名	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面	見付け材面の品質
		化粧薄板：芯材：				※1等・2等
		化粧薄板：芯材：				※1等・2等

・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材

(12.2.1)

施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率(%)
				※15以下
				・

・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材

(12.2.1)

施工箇所	樹種名	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面	含水率(%)
					※15以下
					・
					※15以下
					・

・「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材

(12.2.1)(12.3.2)

施工箇所	品名	寸法(mm)	表面の品質(表面の化粧加工)	防虫処理
			・有り(加工：・天然木化粧加工・塗装加工)	・行う
			・無し(等級：・1等・2等・3種)	・行わない

・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材

(12.2.1)(12.3.2)

施工箇所	寸法(mm)	表面の品質(表面の化粧加工)	含水率(%)	防虫処理
		・有り(加工：・天然木化粧加工・塗装加工)	※14以下	・行う
		・無し()	・	・行わない

・C L T (直行集成板)

(12.2.1)

施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能(使用環境)	樹種名	寸法(mm)

5 合板等

13

屋根及びびとい工事

1

長尺金属屋根葺

材料

(13.2.2)(13.2.3)(表13.2.1)

施工箇所	板及びコイルの種類	塗膜の耐久性の種類、めっき付着量等	厚さ(mm)	屋根葺き形式	葺板の寸法・厚さ	下地	留め付け方法
屋根	※JIS G 3322の屋根用コイル	フッ素樹脂	0.4	・立て平葺			
	・	・		・心木なし瓦葺葺			
				○跳葺			

下葺材料

・アスファルトルーフィング 940

○改質アスファルトルーフィング下葺材

○一般タイプ

・複層基材タイプ

・粘着層付タイプ)

工法

建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法

・図示による

横葺の場合のけらば納め

○つかみ込み納め

・けらば包み納め

雪止め

○設置する

○図示

()

(13.2.3)

2 折板葺

材料

(13.3.2)(表13.2.1)

施工箇所	形式	山高・山びつぎによる区分	耐力による区分	材料による区分	厚さ(mm)	軒先面戸板
	・ハゼ締め形	山高	山びつぎ	()種	※鋼板製	・有
	・嵌合形			・	・0.6	・無
					・0.8	

材質の種類()

塗膜の耐久性の種類、めっき付着量等()

断熱材

・有り(種別：厚さ(mm)：防火性能：時間)

・無し

工法

建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法

・図示による

大雪性能に応じた工法

・適用する(・図示

・適用しない

折板のけらば納め

※けらば包みによる方法

・

(13.3.3)

3

粘土瓦葺

保証書

※受注者及び施工業者連名で、保証書を提出すること

・ガルバリウム等

保証期間10年

・折板

保証期間10年

・長尺カラー鉄板

保証期間5年

材料

(13.4.2)

施工箇所	種類	大きさ	産地	役物瓦の種類	雪止め瓦の使用

JIS A 5208に基づく凍害試験

・行う

※行わない

瓦葺木

材質

※杉

寸法

※幅21×高さ15(mm)以上

・

棟補強用心材

材質

※杉

寸法

※幅40×高さ30(mm)以上

・

瓦葺結用釘又はねじ

種類

・

径

・

長さ

・

材質

・ステンレス製

・溶融亜鉛めっき処理を行った鋼製

棟補強等に使用する金物等

材質

・形状

・寸法

・留め付け方法

・

工法

(13.4.3)

建築基準法に基づき定まる風圧力又は地震力に対応した瓦の葺き方法などの工法

風圧力

・図示による

・

地震力

・図示による

・

瓦葺結用釘又はねじの有効長さの最小値

()mm

瓦葺木の下地工法

・図示による

棟の工法

・7寸丸伏せ葺又はF型用冠瓦伏せ葺

・のし積み葺

・

面戸、省口、葺土の露出する瓦葺合部に仕上げを施す場合

・モルタルによる

・瓦葺き用しっくいによる

4 とい

材料

(13.5.2)(表13.5.1)

といの材質

・配管用鋼管(WGP)

・硬質ポリ塩化ビニル管

・ステンレス鋼板

・アルミ既製品

・表面処理鋼板(屋根同材)

・表面及び裏面の塗膜の種類()

・耐酸被覆鋼板

・

とい受金物

とい受金物の材質、形状、取付け間隔

※標仕表13.5.2iによる

・

足金物の材質、形状、取付け間隔

※標仕表13.5.2iによる

・

・多雪地域の場合の軒どいの取付け間隔0.5m以下

・図示による

防露材のホルムアルデヒド放散量

※F☆☆☆☆

・

工法

(13.5.3)

・鋼管製といの場合の防露巻きの工法

※標仕表13.5.4iによる

5 ルーフドレイン

JWC 301によるルーフドレインの種類及び呼び

(13.5.2)

種類	呼び	施工箇所
・ろく屋根用たて形I型	ねじ込み式	・
・ろく屋根用横形I型	ねじ込み式	・
・バルコニー中継用	・ねじ込み式	
	・差し込み式	
・バルコニー用	・ねじ込み式	・
	・差し込み式	
・	・	・

14 金属工事

1

アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理

表面処理

(14.2.1)(表14.2.1)

種類	施工箇所(成形板、笠木、建具以外)	色合い等
・AB-1種		
・AB-2種		
・AC-1種		
・AC-2種		
・BA-1種		
・BA-2種		
・BB-1種		
・BB-2種		
・BC-1種		
・BC-2種		
・C種		

・常温乾燥形の塗装の場合()

陽極酸化被膜の着色方法

(14.2.1)

※二次電解着色

・三次電解着色

表面処理

(14.2.2)(表14.2.2)

表面処理方法	種別	施工箇所(手すり、タラップ以外)
消電着めっき	・A種	
	・B種	
	・C種	
電気着めっき	・D種	
	・E種	
	・F種	

2 鉄鋼の亜鉛めっき

事業名

令和7年度 上原水源地非常用発電機室建設工事

縮尺

Non

図面名称

上原水源地 特記仕様書(3)

図面番号

A-03

事業主

安曇野市上下水道部上水道課

11	建具用金物	・戸ぶすま 表面材の種類、品質等（ 見込み寸法 ※ 30mm ・ 建具表による	(16. 7. 2) (16. 7. 3) (表16. 7. 7) (16. 7. 4)	・熱線吸収板ガラス 板ガラスによる種類、厚さによる種類、性能による種類 ※ 図示 (※ 建具表) による	ガラス溝の寸法、形状等 ※ カテンウォールの製造所の仕様	ガラス溝の寸法、形状等 ※ カテンウォールの製造所の仕様	5	塗装	種別 (18. 4. 1～18. 12. 2) (表 18. 4. 1～表 18. 12. 1)																																																																																							
		・紙張り障子 見込み寸法 ※ 30mm ・ 建具表による	(16. 7. 3) (表16. 7. 7)	・複層ガラス 材料板ガラスの種類、厚さの組合せ、複層ガラスの厚さ、断熱性による区分、日射取得性及び日射遮蔽性による区分、乾燥気体の種類 ※ 図示 (※ 建具表) による	カーテンウォール部材の取付け位置の寸法許容差 ※ 標仕 表17. 2. 3による	カーテンウォール部材の取付け位置の寸法許容差 ※ 標仕 表17. 2. 3による			種別 ・ 合成樹脂調合ペイント塗りの (SOP) ・ 木部 (屋外) ※ A種 ・ B種 ・ 木部 (屋内) ※ B種 ・ A種 ・ 鉄鋼面 ※ B種 ・ A種 ・ 亜鉛めっき鋼面 標仕 表18. 4. 3 ・ クリヤック塗りの (CL) ※ B種 ・ A種 ・ アクリル樹脂系非水分散形塗料 (NAD) ※ B種 ・ A種 ○ 耐候性塗料塗りの (DP) ・ 鉄鋼面 標仕 表18. 7. 1 ・ 亜鉛めっき鋼面 標仕 表18. 7. 2 ・ コンクリート面 ・ A種 ・ 押出成形珪藻土板面 ・ B種 ・ C種 ・ つや有合成樹脂珪藻土ペイント塗りの (EP-G) ・ コンクリート面、珪藻土面等 ※ B種 ・ A種 ・ 木部 標仕 表18. 8. 2 ・ 屋内鉄鋼面 ※ B種 ・ A種 ・ 亜鉛めっき鋼面 標仕 表18. 8. 4 ・ 合成樹脂珪藻土ペイント塗りの (EP) ※ B種 ・ A種 ・ アクリル樹脂系塗りの (UC) ※ B種 ・ A種 ・ ビンタイル塗りの (OS) ー ・ 珪藻土塗りの (OS) ー ・ 木材保護塗料塗りの (WP) 屋外 ※ B種 ・ A種																																																																																							
12	鍵	マスターキー 鍵の製作本数等 ※ 各室3本1組 () 本 鍵箱 ※ 必要 ・ 不要	(16. 8. 4)				19	内装工事	塗料の種類等 (表 18. 5. 1) クリヤラッカー塗りの (CL) 種別がA種の場合における、標仕 表 18. 5. 1 の工程2 ・ 塗料の種類 () 耐候性塗料塗りの (DP) 上塗り塗料の等級 鉄鋼面 () 級 (表 18. 7. 2) 亜鉛めっき鋼面 () 級 ウレタン樹脂珪藻土塗りの (UC) (表 18. 10. 1) 種別がA種の場合における、改修標仕 表 7. 11. 1 の工程1の着色 ・ 適用する オイルステイン塗りの (OS) の仕様 (表 18. 11. 2) ・ 図示による																																																																																							
13	自動ドア開閉装置	戸の開閉方式 ・ 図示による 自動ドア開閉装置の性能 駆動装置の性能 ※ 引き戸用駆動装置の場合、標仕 表16. 9. 1による 防錆の適用 ・ 適用する ・ 適用しない ・ 車椅子使用者用便所出入口の引き戸用駆動装置の性能 ※ 引き戸用駆動装置の場合、標仕 表16. 9. 2による 防錆の適用 ・ 適用する ・ 適用しない ・ 検出装置の性能 ※ 引き戸用駆動装置の場合、標仕 表16. 9. 3による 防錆の適用 ・ 適用する ・ 適用しない 引き戸用検出装置の種類は、標仕 表16. 9. 4による 種類 ・ 光線 (反射) センサー ・ 熱線センサー ・ 音波センサー ・ 光電センサー ・ 電波センサー ・ タッチスイッチ (・ 無線式 ・ 光電式) ・ 押しボタンスイッチ ・ 車椅子使用者便所スイッチ (・ 大形 (開・閉) 押しボタンスイッチ ・ 非接触スイッチ) 凍結防止装置 ・ 適用する ・ 適用しない	(16. 9. 2) (16. 9. 2) (16. 9. 2) (16. 9. 2) (16. 9. 2) (16. 9. 2) (16. 9. 2) (16. 9. 2)			① 接着剤等 (19. 2. 2) (19. 3. 2) (19. 5. 4) (19. 5. 5) (19. 7. 2) (19. 9. 3) 施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合のゴム床タイル用接着剤の主成分による区分 (19. 2. 2) (表 19. 2. 2) ・ 図示による 下地の施工 標仕19. 2. 3(1) (7)から(9)以外の下地の工法 (19. 2. 3) ・ 図示による 材料 (19. 2. 2) <table><tr><th>種 類</th><th>色 柄</th><th>厚さ (mm)</th><th>備 考</th></tr><tr><td>※ F S (複層ビニル床シート)</td><td>※ 無地 ・ マーブル柄</td><td>※ 2.0</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td>※ 柄物 ・ 無地</td><td>・</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td></td><td></td></tr></table> 接合部の処理 ※ 熱溶接工法 ・ 突付け (19. 2. 3) 材料 (19. 2. 2) <table><tr><th>種 類</th><th>色 柄</th><th>寸 法</th><th>厚さ (mm)</th><th>備 考</th></tr><tr><td>※ K T (コバツシツト床タイル)</td><td>・ 無地</td><td>・ 300×300</td><td>※ 2.0</td><td></td></tr><tr><td>・ T T (単層ビニル床タイル)</td><td></td><td>・ 450×450</td><td>・</td><td></td></tr><tr><td>・ F T (複層ビニル床タイル)</td><td></td><td>・ 500×500</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ F O A (置敷ビニル床タイル)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ F O B (薄型置敷ビニル床タイル)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 材料 (19. 2. 2) <table><tr><th>シート・タイルの種類</th><th>種類</th><th>性能</th><th>厚さ、寸法、形状 (mm)</th></tr><tr><td>・ 帯電防止床シート</td><td></td><td></td><td>厚さ： 寸法： 厚さ：</td></tr><tr><td>・ 帯電防止床タイル</td><td></td><td></td><td>寸法： 厚さ：</td></tr><tr><td>・ 視覚障害者用床タイル</td><td>ー</td><td>形状：</td><td></td></tr><tr><td>・ 耐動荷重性床シート</td><td>ー</td><td>厚さ：</td><td></td></tr><tr><td>・ 防滑性床シート</td><td>ー</td><td>厚さ：</td><td></td></tr><tr><td>・ 防滑性床タイル</td><td>ー</td><td>寸法： 厚さ：</td><td></td></tr></table> 材質の種類 ※ 軟質 ・ 硬質 (19. 2. 2) 高さ (mm) ※ 60 ・ 70 ・ 100 厚さ (mm) ※ 1.5以上 種類 ・ 単層品 ・ 積層品 (19. 2. 2) 色柄 () 厚さ (mm) ・ 3.0 ・ 4.5 ・ 6.0 ・ 9.0 寸法 (mm) () ・ 織じゅうたん (19. 3. 2) (表19. 3. 1) <table><tr><th>織り方</th><th>パイル形状</th><th>帯電性</th><th>備 考</th></tr><tr><td>・ ウィルトンカーベット</td><td>・ カットパイル</td><td>・ 適用する</td><td></td></tr><tr><td>・ ダブルフェースカーベット</td><td>・ ループパイル</td><td>・ 適用しない</td><td></td></tr><tr><td>・ アキスミンスターカーベット</td><td>・ カット、ループパイル併用</td><td></td><td></td></tr></table> 色柄、パイル糸の種類等 ※ 無地 (種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種) (表19. 3. 1) ・ 柄物 (標準品) ・ 下敷き材 ※ 反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号 呼び厚さ8mm 見切り、押え金物 ・ 適用する (材質、形状等 ・ 図示) ・ 適用しない 織じゅうたんの接合法 (19. 3. 3) ※ シートボンド工法			種 類	色 柄	厚さ (mm)	備 考	※ F S (複層ビニル床シート)	※ 無地 ・ マーブル柄	※ 2.0		・	※ 柄物 ・ 無地	・		・	・			種 類	色 柄	寸 法	厚さ (mm)	備 考	※ K T (コバツシツト床タイル)	・ 無地	・ 300×300	※ 2.0		・ T T (単層ビニル床タイル)		・ 450×450	・		・ F T (複層ビニル床タイル)		・ 500×500			・ F O A (置敷ビニル床タイル)					・ F O B (薄型置敷ビニル床タイル)					シート・タイルの種類	種類	性能	厚さ、寸法、形状 (mm)	・ 帯電防止床シート			厚さ： 寸法： 厚さ：	・ 帯電防止床タイル			寸法： 厚さ：	・ 視覚障害者用床タイル	ー	形状：		・ 耐動荷重性床シート	ー	厚さ：		・ 防滑性床シート	ー	厚さ：		・ 防滑性床タイル	ー	寸法： 厚さ：		織り方	パイル形状	帯電性	備 考	・ ウィルトンカーベット	・ カットパイル	・ 適用する		・ ダブルフェースカーベット	・ ループパイル	・ 適用しない		・ アキスミンスターカーベット	・ カット、ループパイル併用
種 類	色 柄	厚さ (mm)	備 考																																																																																													
※ F S (複層ビニル床シート)	※ 無地 ・ マーブル柄	※ 2.0																																																																																														
・	※ 柄物 ・ 無地	・																																																																																														
・	・																																																																																															
種 類	色 柄	寸 法	厚さ (mm)	備 考																																																																																												
※ K T (コバツシツト床タイル)	・ 無地	・ 300×300	※ 2.0																																																																																													
・ T T (単層ビニル床タイル)		・ 450×450	・																																																																																													
・ F T (複層ビニル床タイル)		・ 500×500																																																																																														
・ F O A (置敷ビニル床タイル)																																																																																																
・ F O B (薄型置敷ビニル床タイル)																																																																																																
シート・タイルの種類	種類	性能	厚さ、寸法、形状 (mm)																																																																																													
・ 帯電防止床シート			厚さ： 寸法： 厚さ：																																																																																													
・ 帯電防止床タイル			寸法： 厚さ：																																																																																													
・ 視覚障害者用床タイル	ー	形状：																																																																																														
・ 耐動荷重性床シート	ー	厚さ：																																																																																														
・ 防滑性床シート	ー	厚さ：																																																																																														
・ 防滑性床タイル	ー	寸法： 厚さ：																																																																																														
織り方	パイル形状	帯電性	備 考																																																																																													
・ ウィルトンカーベット	・ カットパイル	・ 適用する																																																																																														
・ ダブルフェースカーベット	・ ループパイル	・ 適用しない																																																																																														
・ アキスミンスターカーベット	・ カット、ループパイル併用																																																																																															
14	自閉式上吊り引戸装置	性能 ※ 標仕 表16. 10. 1による ・ 図示による	(16. 10. 3)				19	内装工事	2 ビニル床シート ㊦ 3 ビニル床タイル ㊦ 4 特殊機能床 ㊦ 5 ビニル幅木 6 ゴム床タイル 7 カーペット敷き																																																																																							
15	重量シャッター	シャッターの種類 ・ 管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター ・ 屋内用防火シャッター ・ 防災シャッター 外壁開口部に設ける重量シャッター 耐風圧強度 () pa 開閉方式の種類 (標仕 表16. 11. 1) ※ 電動式 (手動併用) ・ 手動式 安全装置の設置箇所 (16. 11. 2) 急降下制御装置又は急降下停止装置の設置箇所 ・ 図示による 障害物感知装置の設置箇所 ・ 図示による 危害防止機構の設置箇所 ・ 図示による 管理用シャッターのシャッターケース 設ける ・ 設けない スラット及びシャッターケース用銅板 (16. 11. 3) 銅板の種類 ・ JIS G 3302 (溶融亜鉛めっき銅板及び銅帯) ・ JIS G 3302 (塗装溶融亜鉛めっき銅板及び銅帯) めっきの付着量 ※ Z12 又は F12 ステンレス銅板の種類 ※ SUS304、SUS430J1L 又は SUS443J1 (16. 11. 3) (16. 6. 3)	(16. 11. 2) (16. 11. 2) (16. 11. 2) (16. 11. 2) (16. 11. 2) (16. 11. 2) (16. 11. 3) (16. 1																																																																																													

